新京日日新聞
夕刊
八月二十三日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇五
發行人 松本榮忠 編輯人 十河勇 印刷人 水越內之介

長江南岸瑞昌陷落目睫に迫る

九江西南の軍事的要衝

【香港廿二日發國通】外人側消息によれば、わが揚子江南岸諸部隊は廿二日早朝瑞昌附近の敵に猛攻擊を開始し、空軍の掩護下に早くも瑞昌東方六哩の地點に迫り、九江西南の軍事要衝瑞昌の陷落は最早時間の問題となつたと報じてゐる

○○の陷落迫る

【○○基地廿三日發國通】昨夕鐵天山の嶮を拔き山頂に日章旗を打ち立てた高橋、佐藤各部隊は二十三日早朝更に炎熱を冒して猛進擊を續け瑞昌の東北方に聳ゆる大僕山を午前十時頃確保しなほ追擊の手を緩めず敵を蹴散らし早くも○○の線に進出した、○○より○○まで僅かに五粁、斯くて英山、廣濟、武穴、瑞昌、永修、南昌を結ぶ漢口防衛第一線の要衝○○の陷落は目睫に迫りその防衛線の崩壞も早や時間の問題となつた

永修、南昌の敵

靖安方面へ總退却開始

【○○基地にて二十三日發國通】空中偵察によれば、星子の陷落により南昌より永修に通ずる漢口東南方防衛線は全く危機に直面し、これを支え難しと見た敵は狼狽し、南昌北方の要衝靖安より兩地に向け增兵のためわが海陸空軍に破壞された各交通路の修理に大童となり、既に兩地への派兵續々行はれ靖安、南昌及び靖安、永修間の道路上は軍馬輻輳してゐる

引續き猛爆擊

【香港廿二日發國通】わが空襲部隊は二十二日朝又も前後三回にわたつて粤漢線を襲ひ清遠飛行場、軍田、銀盞坳、新街各驛を爆擊大損害を與へた、粤漢線は廿二日に至るも未だ開通の見込立たず

【香港廿二日發國通】海軍航空隊は廿二日午前七時鄂城南方大冶を爆擊、多大の損害を與へた

【香港廿三日發國通】わが空襲部隊は午前に引續き廿二日午後○○機を以て西村、軍田石牌、銀盞坳等を猛襲、機關銃掃射及び爆擊を加へ大損害を與へた、なほ漢口來電によれば、廿二日午後三時又もやわが空軍は武昌を襲擊して多大の損害を與へ、更に長沙南方の要衝株州も廿二日午前二回に亘つて猛空爆を續けた

上海に拳銃ギャング

【上海廿二日發國通】廿二日朝上海に大膽極まる八人組の拳銃ギャング事件が發生、全市の話題となつてゐる、同日午前九時頃上海ゼネラルバス會社の事務員二名が從業員の俸給一萬九千八百五十弗を携へ自動車で同會社を出發、共同租界外れの米國警備區コンノート路に差しかゝつた際突如八名の支那人ギャングが何れも拳銃を手に現はれ該自動車を取圍み前記事務員二名及び運轉手を脅迫、現金一萬七千五百弗を强奪して逃走した犯行は非常に巧妙に行はれ拳銃は一發も發射されなかつたゝめ附近警戒中の警官の注意もひかず、また犯人等は通常の支那服を着用し上海語及び寧波語を使用したといふほかには手掛りもない、なほ同會社の會計部の事情、自動車の道筋等も相當詳細に調べあげた上での犯行と見られ近來抗日テロ團の暗躍に神經を尖らせてゐる租界當局は映畫張りのギャング事件に躍起となつて搜査陣を張つてゐる

上海の暗殺事件

【上海廿二日發國通】八・一三爆動計畫に失敗したテロリストはその後部分的に躍動しつゝあるが、廿二日午後四時四十分の白晝大膽極まる暗殺事件が惹起された、靜安寺路の米國人俱樂部前の繁華な大通りを西進中の一臺の自動車に

吉安、劉洪福の二名で、何れも瀕死の重傷を負ひ病院にかつぎ込まれたが生命危篤である

武漢陷落近しと要人等續々逃亡

混亂の漢口市內

【上海廿二日發國通】最近恐怖の漢口から遁れ長江を下江し九江附近におけるわが陸海軍の勇猛果敢な進擊振りを眼の邊りに見て上海に歸來した某外人は混亂の漢口市內の實狀につき左の如く語つた

武昌や漢口に居る國民政府要人や金持は武漢の陷落も遠くはあるまいと覺悟し、そゝくさと香港や海防方面へ活路を求めてをり、漢口は日を逐ひますます大混亂を來してゐる、要人等は香港よりも寧ろ海防を安全地域と見做し、この方面に逃れて行くものが多いやうだ

宿松北方の敵を奇襲潰滅す

【南京廿二日發國通】廿日午前四時頃凡そ八百の敵が宿松北方約廿キロの地點に前進し來つたので同地附近に於けるわが○○部隊は敵の機先を制しこれを奇襲潰走せしめた、敵は第百卅七師に屬するもので遺棄死體二百を下らず、わが方損害戰死一、負傷九に過ぎなかつた、なほ同日午前二時四十分頃宿松北方約十五キロの地點にも數十名の敵が襲擊し來つたのでわが方は直ちにこれを攻擊擊退した、右は第百六十一師、第百六十七師に屬するもので敵の遺棄死體十數名に上りわが方損害なし

濟南東北方で匪三百を殲滅

【濟南廿二日發國通】濟南附近に出沒する抗日匪討伐中の○○部隊は廿日濟南東北方冷水溝、蔡家溝を掃蕩、更に黃河對岸の口直街の約三百の匪賊を猛攻、交戰三時間の後黃河渡河點より逃走せんとする敵を追擊徹底的に擊滅した最近濟南を襲擊せんと蠢動しつゝあつた遊擊隊及び抗日匪は空陸より進むわが軍の猛追により各所に滅亡に瀕してゐる

敵遊擊隊を擊滅

【北京廿二日發國通】八・一三記念日以來北支各地に蠢動を開始した敵遊擊隊に對しわが軍は山西南部肅淸戰と相俟ち隨所にこれを擊破して遊擊戰企圖を打破しつゝある、即ち

一、平漢部隊は十九日正午京漢線新鄕西南約十キロ中和鎭附近の敵遊擊隊を攻擊してこれを一蹴、遺棄死體卅七、捕虜四を得た

一、新鄕○○部隊は十八日夜より廿日にわたり輝縣西北方五里の勒馬集に蟠居する數百の敵を攻擊してこれを潰滅した、わが方損害なし

一、津浦線兗州北方八里寧陽附近に共產匪を討伐中の一劉部隊は十九日雲山(寧陽北方二里半)附近で百數十の敵と遭遇交戰僅か四十分にしてこれを殆んど潰滅、遺棄死體卅、捕虜卅を得たわが方損害なし

一、わが友軍張步雲部隊は山東省諸城附近で石友三軍を制壓中であるが、廿日諸城東南方五里柳溝にあつた敵第六師の一部約五百を攻擊約二時間にして擊退同地を占領、更に廿一日は長驅諸城東南十五里の小水白に蹉し所在の敵を破つてこれを占領した

兩戰鬪における敵遺棄死體十七、捕虜廿、小銃廿五、馬十、その他武器彈藥多數を鹵獲した

一、更に他の一部は廿日諸城西南約十六里陳家莊附近の敵を破り南東に進出した、この戰鬪における戰果は捕虜卅、鹵獲せる兵器多數である

外蒙國境の共產軍もソ軍との連絡不可能

朱德ソ聯に對する不滿を語る

【ニューヨーク二十二日發國通】漢口發A・P來電によれば、支那共產軍首領朱德はこの程漢口に到着、A・P記者に對しソ聯との關係につき不滿を包みきれず左の如く語つたといはれる

ソヴィエト聯邦は日本が直接ソヴィエトを攻擊するか或は世界各國が聯合して日本に對し武力をもつて當る場合でなければ極東の戰爭に參加するやうなことはあるまい、蔣政權が日ソ戰爭を望んでゐることは事實だが、然しかゝる戰爭が發生した場合は延いて世界的な危機を招來することになり支那は外國から軍需品を入手することが極めて困難となることも考へなければならぬ、第八路軍の一部は目下外蒙國境附近で活躍してゐるが、外蒙に駐屯するソヴィエト軍との共同作戰は勿論連絡さへ不可能である兎に角支那共產軍はソヴィエトの援助を必要としない

蒙古自治政府施政大綱を決定

躍進體勢に即應す

【厚和廿二日發國通】さきに機構改革を斷行躍進體勢に即應する政府機構の充實を行つた蒙古聯盟自治政府は廿二日午前十時より政府會議室に初の分科會議を開催した、德王李守信正副主席、宇山最高顧問はじめ五部長出席、德王主席の訓辭にはじまり直ちに議事の審議に入り正午一旦休憩午後一時より審議を續行熱心なる質疑應答が行はれ本年度各部施政大綱を決定五時終了した、施政要項の主なるもの左の如し

▲總務廳關係
一、中心思想の確定、特に日滿依存精神の强化
二、貯蓄、節約の勵行
三、職員素質向上策

▲民生部關係
一、教育基本方針の確定
二、民族別教育機構の充實統制
三、民族衞生の向上
四、下級行政機構の充實
五、土地整理機關の確立

▲財政部關係
一、徵稅機關の充實

▲畜產部關係
一、機構の充實と防疫の徹底
一、應急措置としての畜產飼料調査蒐集

▲保安部關係
一、保安隊の編成、警察官の素質向上
二、司法制度の確立
三、警備機構の整備と自衞團の充實

統制のための統制は斷じて行はない

池田藏相統制方針を明示

【東京國通】戰時重要物資の非常管理がわが國產業經濟に及ぼせる影響並にその實狀に關し商工省では目下着々これが資料の蒐集に努め、さきに公布實施した生產、配給、消費の禁止的統制に關する各經濟法令の效用に對し愼重再檢討を加へ急速に實施される戰時經濟體勢の補正期に入つたが池田藏相は統制のための統制の弊に陷らざるやう萬全を期し現行經濟法令の補正と今後の統制方針に關し廿二日左の如く語つた

聖戰の目的遂行のためなすべき戰時物資の統制は强力實行するが統制のための統制は斷じてこれを行はないつもりだ、單なる消費節約のためにのみ禁止的統制がなさるべきものでなく、徒らに統制を事として國民の經濟活動を萎縮せしめることは策を得たものでないと考へる、今國家は戰爭を遂行しつゝあり前線のわが兵は不自由を忍んで戰つてゐるのであるから國民も生活を一層引き締め無用の消費を極力制限するのは當然としても戰時物資の調整上大なる必要と效用のないものでも法令によつて强制するのは統制の行きすぎで從來もさうであつたが今後も更に一層愼重を期し論理的な意味しかもたないやうなものに對して法令を以て消費を制限するやうなことはしないつもりである

シンガポールで支那抗日團騷ぐ

【シンガポール廿二日發國通】廿二日早朝から當地全市の支那商店、マレー人、インド人商店は抗日團の暴力的脅迫で閉店し、人力車も同樣脅迫に怯え町にその姿なくペナン暴動に懲み當局は嚴重な警戒を行ひ不氣味な緊張ぶりであ

ば、原因は一週間前抗日不穩文書宣傳を行つた廉で抗日團員王炎之外一名が逮捕されたので抗日團一味は數日前支那總領事館を襲ひ釋放談判を總領事に强要、不穩な形勢であつたが、結局釋放されぬのでロンドン、パリ各抗日團に釋放應援方を打電する一方デモ行動に出たもので待遇改善の要求からはじまつた電車、バスの罷業が約五十日かゝつて圓滿解決千五百の從業員が同日朝から復職市內が漸く明朗色に包まれた矢先きのことゝて抗日團の暴力行爲は支那人間でも非難が强く彈壓が要望されてゐる

訪歐使節團

コロンボ寄港

【照國丸にて廿二日國通友松特派員發】訪歐の途にある滿洲國使節團はナポリまでの全航程九、〇九八浬の二分の一四、四八五浬をすでに航行し廿二日午前七時セイロン島コロンボに寄港した、當地在住の久我領事ならびに駐コロンボイタリー領事フランチェスコ・デイ・リエレ氏は船中に韓大使を訪問、韓大使使命の達成を切望した、一行は同九時より市內見學に移り、韓團長外十七名はコロンボ北方七十二哩の地點にある釋迦の遺跡で有名なカンデーノ仙境を訪れ、甘粕副團長以下九名は午後一時より領事官邸における午餐會に出席、イタリー領事を混へて歡談した、かくて一行はコロンボにおける日程を終へ再び照國丸に乘船、午後七時半コロンボを出帆した

貴衆兩院議員國境視察日程

貴衆兩院議員二十七名は二十七日東京出發約二十日間の豫定で滿蘇國境視察をなし九月十五日新京にて解散する、一行の日程は左の如し

▲八月二十七日東京出發▲二十八日新潟出帆▲二十九日船中▲三十日羅津上陸雄基着泊▲三十一日正勇山附近調査▲九月一日同上▲二日牡丹江着泊▲三日滯在▲四日綏芬河泊▲五日滯在▲六日牡丹江泊▲七日勃利泊▲八日滯在▲九日車中▲十日同上▲十一日孫吳泊▲十二日黑河泊▲十三日車中▲十四日午後二時新京着泊▲十五日關東軍、滿洲國政府訪問挨拶のゝち解散

加藤陸軍政務次官東京發渡滿

【東京國通】加藤陸軍政務次官は衆議院各派の滿ソ國境視察團案內のため一行に先行して廿六日午後三時東京驛發滿ソ國境に赴くことになつた、なほ同氏は歸途北支より中支方面を視察する豫定である

河本理事長歸京

赴奉中の河本滿炭理事長は廿三日「ひかり」で歸京の豫定である

本田牡丹江郵政局長

新京鐵路郵政局長から牡丹江郵政局長に榮轉した本田菊次氏は二十三日後任鐵路局長蕭德謙氏と相携へて離就任挨拶に來社、なほ本田局長は二十五日午前九時二十分の列車で赴任する

武部滿鐵理事

武部滿鐵理事は二十四日午前八時十分着列車で來京の豫定

人事往來

着京

▲島上正彥氏(滿鐵)二十二日來京ヤマトホテル
▲渡邊亮氏(同)同
▲桑田忠太氏(商業)同
▲横田哲雄氏(會社員)同
▲里田源次氏(帝大教授)同
▲青木金作氏(滿鐵)同
▲熊谷恭治氏(會社員)滿蒙ホテル
▲吉川榮之助氏(官吏)同
▲長谷川鐵吾氏(同)同
▲友末順三氏(會社員)同
▲長崎浩氏(同)同
▲柳田政一氏(會社員)國都ホテル
▲野々末吉氏(官吏)同
▲佐藤兼長衛氏(鑛業)同
▲菊地清雅氏(滿拓社員)同
▲北川清氏(商業)同
▲中島竹吉氏(同)同
▲坂本豐一氏(會社員)同
▲眞保義一氏(同)同
▲小澤弘氏(同)同
▲谷杉助次郎氏(工業所員)滿蒙ホテル
▲三浦一雄氏(日滿商事)同
▲齋藤作五郎氏(昭和製鐵)大都ホテル
▲福島忠吉氏(同)同
▲山下信夫氏(材木商)同
▲岡田貞雄氏(會社員)同
▲廣瀨政治氏(視察團長)同
▲稅所永吉氏(交通會社)同
▲佐倉熊次郎氏(會社員)同
▲水博司氏(同)同
▲西村良次氏(同)同
▲石田辰藏氏(會社員)富士屋旅館
▲酒井直次郎氏(敎員)同
▲大神祥平氏(官吏)同
▲星野信定氏(請負)中央ホテル
▲小畑惠三郎氏(商業)同
▲長岡半六氏(芝罘領事)廿三日來京ヤマトホテル
▲中澤正治氏(日滿製粉)國都ホテル
▲麥田浩夫氏(商業)同
▲福代榮氏(貿易商)同
▲圓尾明男氏(康德製粉)同
▲荻窪稔次郎氏(細川組)同
▲桃川燕林氏(講談師)滿蒙ホテル
▲山本眞氏(會社員)同帝都ホテル
▲三瓶學氏(滿洲國官吏)同
▲梁羽勝江氏(滿洲羊毛會社)同

出發

▲久保達夫氏 二十二日公主嶺へ
▲高田康博氏 奉天へ
▲小野寺寬氏 同
▲松尾辰郎氏 同
▲相馬英雄氏 同
▲中島利彥氏 同
▲山本春一氏 朝鮮へ
▲梅若景英氏 公主嶺へ
▲岡崎利行氏 三岔口へ
▲井倉勇氏 安東へ
▲小野三三氏 錦州へ
▲菅原衛氏 奉天へ
▲竹內和信氏 同
▲深川擴鷹氏 大連へ
▲足立錦三氏 依蘭へ
▲井上仁三郎氏 通化へ
▲喜田利一氏 同
▲井上邦雄氏 大連へ
▲村島萬太郎氏 哈市へ
▲佐藤東兵衛氏 安東へ
▲小島代藏氏 奉天へ
▲野寺誠次郎氏 京城へ
▲勝壽泉氏 同
▲島崎今朝吉氏 奉天へ
▲村上宇吉氏 東京へ
▲佐藤源次郎氏 同
▲中島三郎太氏 哈市へ
▲永田正男氏 同
▲古賀保三氏 奉天へ
▲酒井恒雄氏 同
▲勢理客知廣氏 同
▲石神榮造氏 吉林へ
▲森美男氏 同
▲鹽崎亮氏 奉天へ
▲大澤正三氏 同
▲吉川孝氏 大阪へ
▲野崎一二氏 ハイラルへ
▲坂本巖氏(會社員)帝都ホテル

その日〳〵

□ 期し難き生還をしかも更に一機を屠つて生還せる、その喜びただに肉親のみかは

□ ソ聯大使を迯り狼とは適評か、飛行機は屆いたが動かし手がない

□ 歸れる孫科しきりに親ソを說くらしい、損か得かも判らぬまゝに

□ 中ソ文化協會とやら、敗戰の圖の版畫をでも持ち廻つては如何

□ 立秋を過ぎて半月なほ殘暑嚴し、だがやがて來る季節への身構へ强かれ

檢閲中の映畫(ニュース)の中で傷いた兄と會見

思はず"兄さん萬歳" 警務司多田檢閲股長の感激

中支攻略に赫々たる武勳を樹てた實兄が名譽の戰傷を負ふて上海の陸軍病院に入院加療中であることが、ニュース映畫の檢閲中に判り六年目に懷かしき兄の姿を見且つ肉聲をトーキーの錄音で聞いたといふニュース映畫の取持つ快ニュース

近く 全滿常設館で上映される同盟ニュース六十八號の中に維新政府要人の令孃がわが陸軍病院を訪れて白衣の勇士を慰問する寫眞があるが、その中に梁行政委員長令孃が松葉杖をつき片眼に繃帶を當てゝゐるわが兵士に花束を捧げ「……皆樣方日本の勇士のお働きにより明朗支那の建設が着々と進行してゐる事は私達にとつてこの上もない幸福で、皆樣方に心から感謝致します……」といふ場面がある、このニュース映畫は上映に先き立つて警務司の檢閲股で檢閲されたが、その檢閲に直接當つてゐた警務司檢閲股長多田潔氏は「あッあの花束を受けるのは俺の兄貴だ、再映を頼む」と再度上映してみるとその錄音は正しく實兄の肉聲であり劉然と兄であることが判つた、多田股長の兄に當るその白衣の勇士は大分縣大野郡牧口村の出身、主計少尉小野秀夫氏で潔氏は小野家より多田家を繼いだため姓が異つてゐるのだが、小野少尉は九江攻撃の敵前上陸に敵彈で眼と脚部をやられ上海陸軍病院で加療中であつたことが判つたのだ、九江攻撃後には多田氏への便りが絶へて多田氏は兄の身を氣付かつてゐたところ

偶然 にも檢閲中のニュース寫眞に白衣の實兄を發見したのである、小野少尉は台灣總督府に勤め多田氏は關東局にと兄弟は遠く南と北に別れて活躍してゐたゝめ多田氏は一別以來六ケ年振りに元氣な兄の肉聲と朗かな姿をみて心の中で「兄さん萬歳!」を叫んだのだ、檢閲映寫室から出て來た多田事務官は思はず眼頭を熱くして語る

まさか兄がニュース映畫に出て來ようとは思ひませんでした、檢閲が職務で毎日フイルムを見てゐるのですが、兄の白衣の姿を眼前に見て思はずよくやつたと叫びました、兄の肉聲がトーキーのお蔭で判つきりと聞かれたので一段と胸がせまりました【寫眞は花束を受ける場面、右端が小野少尉と多田股長】

節子さんは蒲團で窒息死亡 赤ん坊を持つ親達への警鐘

梅ヶ枝町三丁目三十林野局勤務安館久男氏四女本年一月生れの節子さんが二十三日朝寢床で蒲團に壓せられた爲窒息してゐるのを家人が發見、滿鐵醫院で手當を受けたが既に死亡してゐた、中央通署で目下過失致死罪として取調中

交通事故頻々

防空訓練中の交通事故は心配されてゐたことも無く無事故に終りやれ〱と一息ついた途端に訓練が終つて氣が緩んだものか二十二日午後の民生部前の自動車衝突に續いて二十三日午前は更に二件發生した

◇日の出町二丁目協和公司所有李能大(二二)運轉のトラックが午前八時市公署苦力約二十名を和泉町工事現場へ運搬中日の出町、東二條通交叉點でカーヴする際苦力一名を振落した、直ちに富士町同仁醫院へ擔ぎこんだが同十一時死亡、住所氏名目下取調中

◇午前十時半頃東廣場を疾走中の自動車が通行人の顧昌福(四一)を轢き倒したまゝ逃去つた、幸ひ同人の傷は大したことが無かつたが車體を綠色に塗つてゐたとのことから多分滿鐵か市公署の衛生隊自動車ならんと目下所在捜査中

實生活に即した協和會館を建設

首都本部が全滿に魁けて

從來の協和會機構は本部、分會の關係に於てお役所式な固苦しい感じを與へてゐたが、今度首都本部では全滿に魁けて青年訓練、問事處、その他娯樂場、診療所である協和會館を數ケ分會に一つの割合で設けることゝなり、目下計畫を進めてゐる、この協和會館は、分會々議、儀式等を行ふ外日曜日には子供達が集つて遊び、身體の惡いものは診療を受け結婚式や葬式もこゝで全部擧行し、會館の内には市民禮拜の對象となる神像、孔子像、佛像等を安置しやはらかくくだけた施設として市民生活と密接不可分な關係を持たせ不知不識の中に建國精神の徹底と民族協和の實を擧げ樣といふもので首都本部で試みた結果に依つて漸次全滿的に實施することとなつてゐる

西部國境討匪中の日滿軍の親善 驅けつけて我が軍に應援

西部國境の治安維持に活躍する日滿軍警は嚴寒酷暑を冒し緊密なる連絡をとつて討匪行を續けてゐるが、日軍は滿軍の協力作戰に痛く感激してゐる、即ち

八月四日早朝西部國境長城線南部の敵に對し寡兵を以て進撃開始彼我の砲聲殷々と轟き渡り物凄き激戰を展開中突然右側より滿軍一部隊現はれこれに協力遂に該敵を潰走せしめた、右滿軍は同地を離れる二里懷柔に駐屯せる部隊なるが四日砲聲を耳にし日軍の交戰中なるを察知しかけつけたものと判明日軍をして心から感激せしめてゐる

タイヤ盗まる

豐樂路一〇五東洋自動車株式會社新京支店で二十三日午前七時頃昨夜まで事務所陳列室入口傍に置いてあつたブリッヂストン用チューブ付自動車タイヤ八本(時價約一千四十圓)が盗まれてゐること發見、直ち首警捜査股員檢證の上目下犯人嚴探中

忌明獻金 三浦美壽枝さん

新京特別市慈光路五一三三浦美壽枝さんは二十二日曩に逝いた主人雪夫氏の忌明に際し葬送に就いていろ〱世話になつた向に返禮を行ふ筈の處時局柄これを廢し郷里の菩提寺、奉天の平安學校等へ各金一封を寄進し、故人の冥福を祈つたが、同日本社を訪れ國防資金の一端にと金五十圓を寄託本社では直ちにその手續をとつた

白山公園に大さぎ

二十二日宮内府より市公署に奉天省興安縣永陵附近で捕獲された大さぎ「鷺鷥」が拂下げられて來た、市公署では早速白山公園の動物園に飼育し、近くそのスマートな姿を一般にお目にかけることとなつた、この大さぎは嘴が黄色で首が馬鹿に長いが、全體の姿は仲々優美なものや、まだ人に馴れて居らず係員の與へる小魚には目をくれず御機嫌が惡い樣子であつた【寫眞は白山公園の大さぎ】

賽馬開催の樂隊自動車廢止

新京國立賽馬場では從來競馬開催當日に限り、開催を明示する爲樂隊自動車を以つて市内を巡回、ファンへの宣傳に供してゐたが、時局柄之れを廢止することになつた、從つて今後における開催日の有無は新聞乃至、立看板、ビラ等によつて認識せらる樣希望してゐる

豪膽長大佐・藤田中將東行詩を贈る

【下關國通】ソ聯軍との停戰協定の使者として大役を持つ身が敵の銃口を尻目に悠々高鼾の肚藝をやつて敵に舌をまかしめた豪膽長勇大佐にもとの上官から七言絶句の詩が贈られたといふ床しいニュース……上官と言ふのは山口縣萩市に住む藤田鴻輔中將で、長大佐は藤田中將が久留米旅團長時代の中隊長で大尉だつた、長大佐の豪勇を新聞で知つた中將は「よくやつた」と膝を打つて大喜び、早速明治維新の先覺者高杉東行の詩

臨險臨危豈恃衆
單身孤馬亂丸中
沙邊枕甲臘風夕
幽夢悠々到海東

を書いて同大佐に贈り「お前の心境と高杉の心境と全く同じだ」と賞詞を添へた、聞くも床しい武人の思ひやりである

杉浦忠氏

新京慈光路三一〇杉浦忠氏は曩に亡くなつた父君の忌明に際し香奠かへしを行ふ筈のところ時節柄これを取止め二十三日金一封を本社に持參國防に獻金し追善に資したしと寄託した

四才の防衛班長

新京崇智路四二〇營繕需品局宮廷造營科技佐の父君切一氏の令息矢追純一君(四才)は北安分隊班長たる父君が二十一日(日曜日)の當日營繕需品局防衛分團本部付警備班長として二重の任務のため日中は役所に勤務することとなつたので、僅か四才の純一君は父の班長腕章を左腕に卷き右手に手帳と鉛筆を持つて各家庭を巡視して空襲警報のサイレンが鳴り響く毎に逸早やく「おばちやん、ぼうくうえんしゆうだから、はやく窓をしめて下さい」「窓をしめて下さい」と可愛い聲を張り上げて町内を巡視し、各家庭に注意し一巡終つて分隊本部である崇智路の派出所に至り松島分隊長に擧手の禮をして報告してゐた樣はほゝ笑ましいものであつた

入學勸誘に青年學校總動員

青年學校生徒の入學並に出席奬勵に就いて常に多大の關心を拂つてゐる青年學校に於ては非常時局に對處する爲め各警察署を始め官廳、町會、會社等各方面に依頼狀を發送したるも尚完璧を期する爲め生徒自治會の發意も考慮し職員生徒總動員して二十三日より二十七日まで毎夜七時半より九時半まで市中に進出し入學出席の奬勵に當ることになつた、市民各位の援助を切望してゐる

奉天のゲーム取殺し犯人逮捕

去る十九日奉天曙葉町四九、撞球場ミナミ倶樂部ゲーム取鹿兒島縣生れ田中孝子(二〇)さんを細紐で絞殺逃走した犯人の行方に就ては奉天警察廳司法科に特別捜査本部を設け鋭意捜査中のところ廿一日に至り有力なる手掛りを得、同夜十一時頃市内稻葉町三二、昭和ビル五號の自宅附近に張込中の刑事隊が犯人長崎縣生れ鐵道總局經理局調度科勤務豊田正義(二六)を逮捕嚴重取調べの結果「十九日午前一時頃人なきを見すまし同女の室に侵入したが孝子が大聲を擧げんとしたので有り合せた孝子の細紐を以て首を締め殺害逃走した」ことを自白し茲に謎の事件として全市民の視聽をあつめてゐた事件も僅か三日にして結末を告げた

奉天附近荒し殺人強盗を續々檢擧

最近瀋陽縣ならびに奉天市を股にかけて盛んに跳梁してゐる强盗殺人匪の一味が大東區署員の手により次々に逮捕された、すなはち去る十九日大東區署員が瀋陽驛前にて擧動不審の二名を引致嚴重取調べの結果、右兩名は瀋陽縣城南居住沈材林(二七)、撫順縣生れ關世禧(二五)で瀋陽縣奉天市を股にかけ數々の强盗を働いた旨を自白、更に兩人の供述により廿日海城縣生れ奉天北關居住李纘馨(三三)を逮捕、モーゼル拳銃一、彈丸九發を押收した、次いで廿一日同署員が市内馬路灣奉撫バス待合所において擧動不審の滿人三名を誰何したところ内一名は矢庭にピストルを取出し抵抗したので大格鬪の末逮捕したが、之は瀋陽縣生れ李佩濱(三七)撫順生れ方秀芝(二一)同高雨內(三〇)の三名で彼等も同樣瀋陽奉天市内を荒し廻つてゐた殺人強盗の一味と目され更に追及中である

大同劇團移動公演出發

大同劇團移動公演隊一行十五名は森監督に引率されて二十三日午前十時發列車で白城子に向け出發した【寫眞は驛頭で】

初の給料を國防獻金

至極鷹揚な近衛秘書官

【東京國通】アメリカから戰時下の日本に歸つて一週間目去る二日内閣總理大臣秘書官の仕事は山積して舞ひ込んでゐる手紙の整理と往訪者の折衝が主だ、手紙の文面や面會人の口から日本の實題を有りのまゝつかませようと云ふ父首相の心遣ひかも知れない 高等官六等の辭令を戴いた首相の御曹子從五位近衛文隆君は翌三日以來朝九時半には首相の愛用車に同乘仰せ付かつて荻窪の荻外莊から出勤すること廿日間、廿二日には彼の生活の一頁を飾る俸給日だ、「えゝ今日貰ひました」と白麻の上衣の内ポケットから俸給袋を出して「既定方針通りすぐ陸軍へ國防獻金しますよ」百三十七圓が入つてゐる袋をちらつと横目で見てしまつた、最初のサラリーのあの興奮はちつともない、至極鷹揚なものだ、昨今の近衛秘書官

不思議なネオン

世の中に色々不思議な話もあるが此の頃國都ネオン街に、面白い話が生れて居るそれは時局の波に乘つて消えたネオンが電流が通じないのに光り出したと云ふ話なのである然しこれも化學的??に考へて見れば或は當然かも知れぬ、あれだけ光る麗人が揃ふて居てあれだけ虹の樣な青や赤い熱をあげてあれだけハリきつたサービス陣を敷いて居たら光そのものが發するのも或は不思議でないかも知れない、とにかくも百聞は一見に如かず老も若きも一度は探險して見る價値があろふ、その發火點は南廣場のミス東洋だとサ(廣告)

西田修平君應召

【東京國通】ロスアンゼルス、ベルリンの兩オリンピック大會に輝く日章旗をかゝげた棒高跳の西田修平選手に晴れの召集令が下り同君は工兵として入營することゝなつた、廿二日夜同君は語る

オリンピックに遠征するときよりは遙かに緊張した氣持ですね、競技の方もこの秋全日本陸上選手權大會を控へて相當張りきつてゐたのですが、それよりも一兵卒として御國のために働き得ると思ふと實に愉快です

獨逸ヘイ選手鐵槌投世界新記錄

【オスナブルュック(ドイツ)廿一日發國通】當地における陸上競技會の鐵槌投げにおいてベルリン大會の覇者ヘイ選手は米國のライアン選手の保持する世界記錄五十七米七十七を〇・四十七米破り五十八米廿四の世界新記錄を樹立した

滿鮮對抗競技會朝鮮側代表決定

【京城國通】來る廿七、八兩日新京において開催される滿鮮對抗競技會に出場する朝鮮側の代表は左の如く決定し、一行四十二名は總監督姜騰台氏が引率し二十五日午後四時二十分京城驛發列車で渡滿の途につくことゝなつた

△軟式庭球 監督石川慶一△主將朴龍善△選手黄基成、朴龍善組、瀬戸、權福仁組、岩佐、木田組、吉仁、鄭士連組、白潤輔、渡邊組、金泰楨、矢田組、金泳、李鳳基組、安井、張日剛組

△硬式庭球 監督姜騰台△主將保田正夫△選手ダブルス保田、猪野、河村、城野、瀬川、太田、樽木、大前

△水上 監督武田正信△委員齋田季夫△主將清島英雄△選手自由形明神、三宮、鄭安景、安達、清島、石川、福池光△背泳高月、三浦、福地△平泳盧貞鎭、藤野、杉浦

貿易組合臨時總會

新京貿易組合では二十四日午後一時から記念公會堂で第三回臨時總會を開催

一、定款變更に關する件
一、歳末大賣出しに關する件

について協議を行ふ

獵友聯盟總裁 平島理事就任

滿洲獵友聯盟本部では前總裁豫備陸軍少將長谷部照悟氏の後任を物色中であつたが、今回滿鐵理事平島敏夫氏の就任が決定した

宮川左近死去

【東京國通】關東浪曲界の大家でレコードでも御馴染の宮川左近こと富永富一氏は本郷區駒込の自宅で病氣のため死去した、享年四十一

あす(廿四日)

▲本紙讀者優待映畫上映、長春座

今晩の主なる放送

▲七・四〇講演(新京)關屋悌藏▲八・〇〇ミューヂカルドラマ(東京)▲八・四〇新講談「揚子江上の血鹽」桃川燕林▲九・二〇歌謠曲(東京)東京放送管絃樂團

告

木原利雄君(佐世保出身) 應召至急哈爾賓に歸れ 天野

父喜一儀滿鐵新京醫院齒科に於て加療中の處敗血症を併發し終に二十三日午前六時二十分死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は就町太子堂に於て二十四日午後四時佛式を以て相營み申候
昭和十三年八月二十三日
男 高原宜也
父 高原和一
親戚總代 高原五郎 尾崎豐次郎 田畑福一
友人總代 渡邊義雄 矢野双六 中川豐次郎

長春座へ優待
「國民の誓」「樂聖ベートーヴエン」割引券御利用下さい

國際輸出映畫として國光映畫が松竹の協力を得て製作した日獨共同スタッフになる「國民の誓」及び佛ゼネラル・プロの音樂映畫「樂聖ベートーヴエン」は目下長春座において上映中であるが、一はその製作の目的から、又一は樂聖ベートーヴエンを描いた音樂映畫中の壓卷として何れも廣く一般の觀賞に値ひする作品であるので、本社では長春座とタイアップして今夕刊より讀者優待割引券を刷込み便宜を計ることになつたから御利用をお勧めする

「國民の誓」はオリムピックを目指すスキー代表の練習に日獨兩選手の友情を織り込んだ明朗なスポーツ篇大船の野村浩將監督がメガフオンをとりキヤメラは山岳映畫の名手リヒアルト・アングストが擔當、獨逸側から名スキーヤー、ゼップ・リスト、日本側からは佐野周二、廣瀬徹、高杉早苗、槇芙佐子、上山草人其他が主演、アングストの優れた山岳撮影と爽快なスキーシーンが充分な魅力を盛つてゐる▼又「樂聖ベートーヴエン」は佛映畫界の異色アベル・ガンスがベートーヴエンと二人の女性との激しい愛の交渉を主軸に、彼の數多くの代表的樂曲を配して描くロマンチックな物語り、アベル・ガンス流に英雄化されたベートーヴエンの姿も興味であるが、荒いながら逞しい演出による音樂使用の効果など、音樂、映畫兩ファンを通じて興味あるものであらう、主役アリー・ボールの熟演、洋畫拂底の今日見逃し難い力作である〔寫眞は「樂聖ベートーヴエン」の一場面〕

洋畫全プロ けふから豐劇

豐樂劇場廿三日よりの番組は左の如く佛映畫二本立である

▽佛マルキ作品「微笑む人生」モーリス・シュヴァリエの歸佛第二回主演映畫でモーリス・トウーヌルが監督に當つてゐる、ルイ・ヴエルイの脚本により「微笑をもつて」とんく拍子に出世した男の物語りに近代處世術の裏を抉つて興味あるものであるが、シュヴァリエの明朗な持味が「惡人感」を弱めてゐる向きもある・唄け例によつて喜劇風な展開の中で充分愉しめる、マリー・グロ・リイ、アンドレ・ルフオール等助演

▽佛CFC作品「第2情報部」ジエラ・コレーヌ扮する妖艶な女スパイを續る獨佛の間諜戰、ピエール・ビヨンのスピーデイな演出にサスペンスを盛つて興味深い

崔承喜、排日運動のデマに憤慨

半島の生んだ一代の寵兒で、目下紐育にある舞踊家の崔承喜は、今秋シーズンに同地始め主要都市の公演が決定したので之が準備に忙しい日を送つてゐるが、シーズンが了つて十二月になつたら渡歐する豫定で、巴里の出演契約も既にきまつたと、尚彼女がアメリカで排日運動をやつてゐるといふ東京におけるデマの報に痛憤して最近次のやうな書翰を寄せた

私が外國に參つたのは藝術上の良き土産を持つて歸りたい爲で如何に私が若いとはいへ馬鹿でない限り自分を殺すやうな賣國的行爲を常識から判斷しても出來る譯がありません、こんな噂の立つた原因はアメリカには約二千人からの

半島人

が廿年前移住してゐて、その中には極少數ですが亡命して來た一種の政治的ギヤングが色々運動をしてゐるらしいのです、私の上陸第一歩にも大部分の半島人は大いに歡迎して、日米親善の夕を開いたり色々便宜を與へて呉れましたが、不平分子にはそれが氣に入らないらしく、彼等コムミユニスト達はサイショウキとかいふ日本讀みが怪しからんとか舞踊會場の入口で排日バッヂを賣つたり、會の妨害や

脅迫て

一方ならず困らされました、でも日本官憲當局やマネエヂヤーの計らひで無事にすんではゐますが、デマの材料になるなどは心外でなりません、私としましては受難であり試練とも考へてゐますが、舞踊以外になんの餘念のなかつたゞけに悲しい氣持で一杯です

滿映スター來社

八月上旬北京に於て千二百名の中より嚴重な銓衡の後採用された滿映の新演員趙玉佩、田華は八月廿日夜滿映演員の華かな歡迎裡に入京したが廿二日挨拶に本社を訪れた、猶「東洋平和の道」の李明及び張瑚は近日着京の豫定である

△趙玉佩　略歴本年廿才父は北京銀行員、一人娘、支那語教授をしてゐたと云ふ純粋な北京娘

▽田華　略歴本年二十二才、上海高學院に學ぶ、北京影聯製片社の演員、主演として出演せし事あり思想善良な將來ある青年

雑音

帝都キネマ前週に次ぐ再映プロ、東寶、フランスものを合はせて初日仲々の好調▼東寶の一番さへ敬遠しておれば大丈夫下手な成績は見せないところ、相變らず前途不安定▼昔こゝの好んで使ふ言葉に「休憩週間」即ち封切プロの間に再映プロを挾むといふことがあつたが目下の狀態ではこれは「逆」の感が深い▼續いて「綴方教室」「水戸黄門漫遊記」など確つかりガンバルベシ▼豐劇も東寶二番(と言つてもこのは帝キネの使ひ殘りのことで碌なものはない)を敬遠してけふから洋畫二本立、久方ぶりのことである

サボテン

十二日夜奥さんの大國ホテル飛込みから展開した二年越しの三角關係の主松翠の女中小林スエカさんの熱い事件も本人が男と手を切つて内地へ歸ることになりどうやら解決した▼さて留置場を出てもよいと言ふことになつたが女のみの生理的原因から一日餘計御厄介になつたとのこと▼松翠の方は女將が本人と同じ天草の佐伊津村出身ですつかり心配して心臟が弱つて寢込んでしまつたが、女中を無斷外泊しかも就業許可を取つて無いことに依りこの程科料十五圓を仰せつけられて防空訓練の催涙ガスにあつた樣な顔で科料を納めて一卷の終り

米穀管理制度
十月中に實施
廿二日の閣議で決定した要綱

政府は時局の重大性に鑑み食料資源の開發自給を確保すると共に平戰兩時における國內需給の調節、價格の安定等を期するため豫てより米穀管理制度の實施につき研究中であつたがこの程成案を得たので廿二日の國務院會議に上程可決、近く參議府の諮詢を經て大體十月頃勅令をもつて公布實施すべく準備を急いでゐる而してこれが實際上の統制運營については産業部大臣ならびに市、縣、旗長等地方官廳の强力なる統制の下に近く新設さるべき滿洲糧穀會社がこれに當り、更に全滿農事合作社をして側面より協力援助せしむる方針である、米穀管理制度要綱左の如し

一、水田(附帶施設を含む)の造成に付ては特に大規模のものにして産業部大臣の許可を受けしむるものを除き市、縣、旗長の許可を受けしむ
右市、縣、旗長の許可の基準は産業部大臣統制の下に省長之を定め水田造成費の限度其の他必要なる事項に付之を定む
水田の廢、休止に付ては市、縣、旗長に之を屆出でしむ
本制度施行の際に於て存する既設水田に付亦同じ
前記許可、屆出の手續に付ては農事合作社組織の活用等により可及的に簡便ならしむ

二、新に滿洲國特殊會社たる滿洲糧穀會社を左記により設立す
1、資本金は一千萬圓(差當り二分の一拂込)とし出資の割當は概ね左記によるも但し將來農事合作社發達の情勢に應じ政府持株中適當なる株數を漸次政府より農事合作社に讓渡するものとす
政府 一五〇、〇〇〇株
滿拓 五〇、〇〇〇株
2、目的業務は左の通りとす
イ、米穀の賣買及輸出入並に精白
ロ、包米、高粱等飼料原料の賣買及輸出並に乾燥
ハ、前號に附帶する業務

三、米穀の生産者(地主を含む以下同じ)は滿洲糧穀會社又は其の指定代理業者以外に對し其の生産したる米穀を販賣することを得ざらしむ
米穀の買入又は販賣に付ては簡便迅速を旨とし農事合作社、糧棧等の活用を圖る樣勉めて米穀生産者及消費者の利便を考慮すると共に可及的に從來の米穀配給機構を尊重するものとす

四、米穀の輸出入は滿洲糧穀會社に非ざれば之を爲すことを得ざらしむ
右輸出入に付ては産業部大臣の許可を受けしむ

五、滿洲糧穀會社の當該年度に於ける米買入價格及賣却價格に付ては産業部大臣の許可を受けしむ
右賣買價格は一般消費の增大を圖り生産者の利益を保障すべき程度に於て各主要市場を中心とする地方別に之を定め豐凶其の他特殊の事情なき限り變改を加ふることなきものとす

六、著しき豐凶時等に備ふる爲滿洲糧穀會社をして每營業年度に於ける米穀賣上金額中より單位原價に一定率を以て加算したる金額の合計額を平衡資金として積立しむ

七、米穀の精米業及賣捌業は市、縣、旗長の許可を受けしむ
右許可は滿洲糧穀會社の推薦に基き之を爲す精米業の許可は既存精米業者以外に對しては原則として之を爲さゞるものとし尙設備の擴張を認めざる旨の許可附款を附す
滿洲糧穀會社は原則として市、縣、旗長の許可を受けたる米穀精米業者又は賣捌業者に非ざれば米穀を賣却せざるものとす

八、米穀賣捌業者をして當該市場每に組合を結成せしめその定款に基き小賣價格等を協定せしむ
右定款および協定小賣價格等については市、縣、旗長の認可を受けしむ

九、滿洲糧穀會社の每營業年度に於て處分し得べき利益金は先づ政府持株以外の株に付其の拂込金額に對し年五分(滿拓の社債金利を賄ふ程度)の割合に達する迄配當を爲し尙殘餘あるときは之を政府持株に付其の拂込金額に對し年四分(政府投資特別會計の金利を賄ふ程度)の割合に達する迄配當を爲すものとす

十、關東州に於ては本制度の實行に付協力する樣適當の措置を講ずるものとす
尙三の代理業者の指定及九の賣捌業の許可に付ては極力實情に即應せしむると共に米穀生産地に於ける自家用米の購入に付ては本統制が苛酷に失せざるよう考慮するものとす

輸出飼料原料統制要領決定
日滿一元的に遂行

對日輸出飼料原料の輸出統制對策に就ては昨年來日滿政府關係當局間で折衝が續けられてゐたが、この程次の如き要領に依り滿洲糧穀會社の飼料部をして一元的に遂行せしめることに決定、糧穀會社の設立を俟つて可及的速かに施行することになつた、輸出飼料原料の統制要領は左の如し

一、日本側飼料統制會社の輸入する本邦産飼料原料は專ら滿洲糧穀會社を通じて購入すること、尙日本に於ける飼料統制會社の輸入獨占措置に對應し滿洲側に於ても對日飼料原料の輸出は專ら同社に統一する如く輸出許可制度を運用すること
二、滿洲糧穀會社は日本側統制會社に對する飼料原料の供給につき能ふる限り日本側の要求に應ずる樣努むると共に時々の賣買について兩者緊密なる連絡を執り出荷及び各種需要並に相場及び農家の實情に鑑みその都度相互に協議して決定すること
三、滿洲糧穀會社の日本側統制會社に對する賣買は大連渡に依り、その決濟について能ふる限り簡便迅速なる方法を講じ資金及び危險の負擔を輕減すると共に價格の合理的低下を期すること
四、滿洲糧穀會社の國內における蒐貨は在來業者及び農事合作社等を利用して之を行ふこと
五、滿洲糧穀會社はその蒐貨及び對日供給を圓滑ならしむる爲對日輸出飼料原料の一手供給に當るの外對支輸出の統制を併せ行ふものとすること(對第三國輸出は一般業者に認むること)

備考
一、關東州內配合飼料業者は其の原料を專ら日本側統制會社より供給を受くるものとし其の製造に係る配合飼料の對日輸出は日本側の統制に服せしむるものとす
二、滿洲國內配合飼料の統制に付ては日本側の統制に對應する如く善處するものとす、尙飼料原料の品質改善統一に付政府は滿洲糧穀會社等を指導して其の促進に努むるものとす
三、飼料原料の出廻を促進し對日供給の確保に資する爲之に對應する鐵道運賃の合理化に付滿鐵に對し適宜の措置を求むるものとす

フラン貨
再切下げせず
佛首相演說

【パリ廿一日發國通】ダラディエ首相は廿一日夜ラヂオを通じて全國民に向つて重要財政演說を行ひ、最近財界方面で傳へられるフラン貨再切下げ說並に爲替統制說を否定すると同時に一週四十時間勞働制の廢棄を含む新經濟復興案を發表した、先づダラディエ首相はフランス財政の現狀に關し

最近フラン貨に關して種々の風說を流布するものがあるが、フラン貨再切下げも爲替統制實施もともにフランス國防の根幹たる民主々義諸國との協力を危殆に陷れ侵略を招來する結果に終るであらう、從つて政府はこれらの方策の實施は考慮して居らぬ、事實フランスの通貨制度はかゝる方策を要しないほど健全狀態にある

と具體的にこれを說明し、續いて國家財政復興への途を次の如く述べてゐる

經濟再建の第一步としてわれ〳〵は先づ週四十時間勞働制を停止せねばならぬ、軍需産業においては勞働者を一週四十八時間まで働かせることを許すべきであり、その他の工場でも必要に應じて勞働時間を延長して良いであらう、而して之らの時間外勞働に對しては普通の賃銀の十%以上の手當を支拂はねばならぬ、一方雇傭者と同じく生産增加のため犧牲を拂ひ工場設備の近代化、合理化を圖るべきだ、このため政府は物價昂騰防止のため稅金の引下げを考慮する心算である、資金缺乏の狀態にある工業會社が資本を適當な利率で得ることが出來るやうに金利をも引下げるであらう

穆稜鐵道
九月から滿鐵に委囑經營

穆稜炭鑛會社の經營にかゝる穆稜鐵道(下城子=梨樹鎭間六十キロ、スタンダードゲーヂ)の滿鐵委託經營についてはかねてから全炭鑛會社と滿鐵との間に折衝中のところこの程最後的意見の一致を見、同鐵道は九月一日より滿鐵の手により委囑經營される事となつた

滿洲移民
指導員を募集

拓務省では大陸の沃野を拓く國策滿洲移民の指導員を大々的に募集することゝなり全國のトップを切つて去る十七日岡山縣勝田郡勝間田農村學校で縣下農業學校教員を招集し募集懇談會を開いた

預入超過
郵便貯金取扱高

【京城支局】京城遞信分掌局調査=府內各郵便局所七月中郵便貯金取扱高は總口數十八萬六千百十九口、總金額三百一萬六千九百三十圓で前年同期は拂出超過十三萬二千八十四圓なりしに本年は十八萬五千七百六十四圓の預入超過となり三十一萬七千八百四十八圓の純增加を示してゐる

運賃改正に
朝鮮滿鐵へ要請

【京城支局】十月一日から改正される滿鐵運賃改正は近距離が割高となり鮮産品輸送關係上大支障を來すため朝鮮貿易協會では十九日附を以て滿鐵當局に對し左の如く運賃遞減方を要請した
一、安奉線と通奉線との車扱運賃に對しては距離的に之れを考慮し從來の如く相當の差額を設けられること
二、貿易上重要と認らるゝ左記品目の安奉線車扱、運賃につき特に遞減方を考慮されたし
玄米及白米、小麥粉砂糖食料罐詰類、鹽乾魚、醬油及味噌、淸凉飲料水、淸酒、麥酒、野菜、果物、紙類、綿絲布、人絹織物、地下足袋、ゴム靴、陶磁器洗濯石鹼、木材、繩叺莚

七大都市の
生活必需品小賣物價概況

經濟部調査=七月中の新京、奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾、營口、安東の七大都市における生活必需品小賣物價概況次の如し
一、康德元年平均基準
總平均は一五六・八で五割五分八厘の昂騰を示し穀類の十五割一分四厘を筆頭にその他食料品の七割五厘、衣類及び鞋類の五割六分二厘、魚類四割三厘、調味嗜好品三割五分八厘、燈火燃料の二割一分八厘、蔬菜の一割三分一厘とそれ〴〵騰貴を示してゐる
二、前月基準
主要廿都市における對前月比は平均一〇二・三にして二分三厘の騰貴を示し蔬菜の一分三厘下落を除くほか一齊に騰貴を示し穀類の四分八厘を首位に魚類及び肉類の四分、衣類及び鞋類の二分九厘、燈火燃料の一分六厘、調味嗜好品の一分五厘と夫々騰貴を示した
三、前年同月基準
全品都とも騰貴を示し總指數に於て一一九、七即ち一割九分七厘の騰貴にして衣料及鞋類四割三分七厘を筆頭に蔬菜二割七分一厘、穀類三割四分八厘、その他食料品一割七分二厘、魚類及肉類の一割〇分六厘、調味嗜好品の一割〇分五厘と夫々騰貴を示した
四、全滿平均基準に基き高低を示せば左の如し(最高順位)黑河、佳木斯、海拉爾、富錦、牡丹江、承德、延吉 低き地方(最低順位)安東、遼源、洮安、營口、海倫、齊々哈爾、新京、奉天、錦縣、吉林、通化

滿洲住友金屬製鋼所
近く操業開始

滿洲住友金屬製鋼所(一千萬圓全額拂込)は、奉天鐵西に敷地十萬坪、二千萬圓で第一期建設中であるが、大體九月中旬までに操業を見る筈で、いよ〳〵車輛附屬品、特殊鋼の生産の運びとなつた、生産能力は年産鍛壓輪心三萬趟、鑄鋼九千趟、車輛七千五百趟輪軸組立七千組である

經濟强調週間

【京城支局】京畿道では廿二日から一週間全鮮一齊に實施される經濟强調週間につき總督府の指示要目を基礎として實施要項を作成愼重協議した結果、大體總督府の示達に依り長期抗戰對處の日常生活改善强化のため、生活刷新、消費節約、物資愛用、廢品の利用回收、物價の昂騰抑制、生業增進、貯蓄勵行の七大要目を揭げてこれが實施に全道民を擧げ邁進する事に決定した

商況欄 二十三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 七磅三志六片二分一
紐育金塊 三五弗〇〇〇
倫敦銀塊 一九片一六分五
同先物 一九片六分三
紐育銀塊 四二仙四分三
監買銀塊 休

▲市俄古小麥
九月限 六三仙二分一
十二月限 六五仙二分一
五月限 六八仙八分一

▲紐育棉花
現物 八仙三二
十月限 八仙二〇
十二月限 八仙一七
一月限 八仙一七
三月限 八仙二七
五月限 八仙二八
七月限 八仙三三

▲印棉
ブローチ 一二三留比八分一
オームラ 一二六留比八分五
ベンゴール 一二六留比四分三

▲カルカッタ麻袋
鐵筋 二〇留比六分九
青筋 二三留比六分一

▲紐育株式
スチール株 五八弗四分三

外國爲替

アナゴンダ株 三四弗〇〇
米英爲替 四弗八六仙八分一
米日爲替 二八弗四七仙
米支爲替 一七弗三三仙
英日爲替 一志二片〇〇〇
英支爲替 八片四分三
英佛爲替 一七八法郎五六
印日爲替 七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替
紐育向 二八弗一六分七
倫敦向 一志二片〇〇〇

阪神爲替
對米賣 二八弗 [illegible]
對米買 [illegible]
對英賣 一志二片 [illegible]
對英買 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋新	[illegible]	[illegible]
日書	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
糖新	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄付	大引
日曹	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
德業	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]

▲大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	—
東新	[illegible]	—
滿業	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
鐘鐵	[illegible]	—
滿新	[illegible]	—
土木	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—

各地商品市況

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	—
二月限	[illegible]	—

▲大阪期米

限月	寄付	大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	—	—
十二月限	—	—

▲横濱生糸

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
現物	[illegible]	—
先限	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]

各地特産市況

新京

大連

先物	寄引	出來高
●大豆 八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	—	—
十一月限	—	—
●大豆 俵入 八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
三等豆	—	—
●豆粕 現物	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	—	—
十一月限	—	—
十二月限	—	—
一月限	—	—
●豆油 現物	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	—	—
一月限	—	—

戰時小說 敵前銃後 (百十六)

山岡弘 作 木原芳樹 畫

太原陷落(二)

『部隊長がお目にかゝります 牛田靜子さんと云ふお方はこちらへおいで下さい』

上等兵は重ねてそう云つた

『ハイ』

靜子はたけ子夫人に挨拶して置いて、上等兵の後に從つた。

上等兵は先に立つて、石疊になつてゐる支那式の廊下を幾曲りして、それから階段を上るさ、閻錫山が多年そこに陣取つて所謂保境安民政策を司どつてゐたであらう省政府首席室の重々しい支那風の扉を排した。

大きな木彫の衝立があつてその向ふ側の、これも素敵に大きな支那風の机に、〇〇部隊長が、幾度戰の苦戰の跡をそのまゝにさゞめにボロ〳〵の軍服のまゝで向つてゐた。

そして、その傍には若い將校が二人、何か頻りに筆を動かしたり書類を引ッ掻き廻したりしてゐるのであつた。

『わたくし、牛田靜子でございます、お忙しい所を誠に申し譯ございません』

靜子がそう云つて、頭を下げるさ

『あゝ、さうですか、僕が〇〇です、こちらへいらつしやい』

さ、軍人らしい磊落な調子で云つて、机の向ひ側の小さい椅子に手招いた。

『何か、僕に話しがあるさうだが、何しろ、まだ占領直後で、いろ〳〵さこの通り混雜してるんでネ、時間が非常に貴重だ、出來るだけ手短にお願ひしたい』

『ハイ、實は、あの、お話さ申しましても、別に……何もございませんのでございますが、わたくしは、もさ、通州で領事館の巡査を致して居りました……』

靜子が、そこまで云ふさ、〇〇部隊長は大きな手を擧げて、それを押し止めた。

『あ、その話は、今劉君から詳しく聞きました。御夫君の壯烈な最期は、軍人の戰死さ全く變らないものです。甚だお氣の毒な事件で、何んさも御悼みの申し樣もないが、これも皆 天皇陛下さ國家國民の爲めです、あんたの御主人も、定めし滿足して死につかれた事さ考へるから、あんたも、どうか元氣を出して、君國の爲めに盡して貰ひたいさ思ひます』

靜子は、胸がいつぱいになつた。

『有難うございます、有難うございます』

いつか玉のやうな涙が止め度なく彼女の頰を傳つてゐた。

『わたくし、女の事でございますし、何も、出來ませんのでございますけさ、幸ひ、支那語は、どうにか少し判りますので、出來れば多少でもお國のために働き、又、亡くなりました主人の恨みも晴らしたいさ存じまして、この通り支那人に變裝して、苗衞鎭の支那軍の陣地に……』

『ほゝう、では、あんたは苗衞鎭に潛入して居たのかネ?……』

〇〇部隊長は、少し身を乘り出して眼をみはつた。

『ハイ』

『ほゝう、イヤ、それは勇敢な、こいつは一番驚いたナ』

部隊長は、傍の若い將校をかへり見て微笑みを交した。

『でも、別に、これさ云つて何んの、お土産もございませんが、唯その時に、支那軍の地下室の中に監禁されておいでになる日本の方に會ひまして……』

『何、苗衞鎭の敵陣地に監禁されてゐる日本人!』

部隊長は再び、若い將校達さ顏を見合せた、その顏は眞劍であつた。

『お名前はさうしてもおつしやらなかつたのですが、日本軍の司令官に渡してくれさ、妾にこれを……』

靜子は例の麻糸を取り出した。

水曜 戊子 大安 定 箕宿 舊七月廿九日
東京・本郷・神誠館

●一白の人 新規事業を企つるは最も宜し一路直進せよ甲と丙と丁が吉
●二黑の人 步調を亂さず自重し進むときは吉日と成る未と壬と丑が吉
●三碧の人 利益ありと見て手を出せし事も失敗勝の日甲と卯と丙が吉
●四綠の人 思慮分別の鈍る日諸事目上に從はるが安全乙と午と丁が吉
●五黃の人 小鞠ひに喜を求めず末の大魚を心掛くべし壬と子と癸が吉
●六白の人 謙遜自重すれば此れ程吉き日はなかるべし辰と辛と癸が吉
●七赤の人 出ること少くして入る事の多き大吉日とす丙と辛と壬が吉
●八白の人 施し置きたる德が今日に至り廻り來るべし辛と癸と丑が吉
●九紫の人 心の惱みの晴れざる日田園生活が至極宜し未と庚と任が吉

「大正九年十二月十四日」

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓五錢
廣告料金　普通　一行壹圓五拾錢　特別　一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三三一五　營業局專用（3）三三一〇

發行人　松本榮忠
編輯人　十河勇
印刷人　水越内之介

蔣介石襲はる
刺客のため負傷

【香港廿三日發國通至急報】當地に達した報道によれば、蔣介石は廿二日漢口において突如數名の刺客に襲はれ負傷したが、生命に別條ない模樣である、犯人その他詳細不明【寫眞は蔣介石】

九江西方進出部隊 瑞昌へあと一里
江岸進撃部隊 馬頭鎭を屠る

【〇〇廿三日發國通】九江西方に進出した石本、平田、中島の諸部隊は去る十日以來態勢を整へつゝあつたが、道路上に氾濫せる水の減退を待ち一擧に瑞昌を屠るべく廿二日拂曉いよいよ行動を開始した すなはち之等の諸部隊は蜈松山、定家山の線より一齊に攻撃の火蓋を切り朱湖南岸の丘陵地帶に據る二十ケ師の敵を逐次西南方に制壓し、午後三時鑽天山より九江、瑞昌間街道上の靖安に至る線に進出した、瑞昌まで後僅かに一里、夕刻に入るも彼我の砲聲殷々として轟き敗戰を喰ひ止めんとする敵は必死の抵抗を續けてゐる

【〇〇廿三日發國通】揚子江岸に沿ひ揚子江と朱湖に挾まれた狹隘な濕地帶を進撃中であつた永井部隊はわが江上艦艇と協力し前面の敵一ケ師を挾撃潰亂せしめ、敗走する敵を急追して五里餘を一氣に突破廿一日午後四時武穴鎭砲臺の對岸馬頭鎭に肉薄、同夕刻完全にこれを占領した

【〇〇廿三日發國通】鑽天山の嶮を突破した右翼石本部隊は丘陵地帶を峰傳ひに西進し粘手嶺に據つて最も頑強に抵抗する敵を撃破し廿三日午前中同山を奪取、又わが軍の一部はその南方二キロの新家壠を確保した

【九江廿三日發國通】八字山畚山の小丘を相踵いで突破し附近一帶の丘陵を確保したわが進撃部隊は更に新家壠に進出、瑞昌市街を一里の南方に控へ將兵の意氣軒昂、瑞昌の陷落も目睫に迫つた

江上作戰進捗

【上海廿三日發國通】廿三日正午艦隊報道部發表＝（一）揚子江進攻作戰は順調に進捗しつゝあり（二）廿二日海軍航空部隊の活躍次の如し

（イ）中支方面にありては大冶株州附近の倉庫、貨車群及び大工場を爆撃し多大の損害を與へたるほか前日に引續き終日わが江上艦艇及び陸軍の作戰に協力し、敵陣地に果敢なる重爆撃を加へ多大の戰果を收めたり

（ロ）南支方面にありては前日に引續き惡天候を冒し銀盞坳、筆村鐵橋及び新塘驛に對し有效なる爆撃を加へたり

支那事變第三次 論功行賞急ぐ

【東京國通】支那事變に武勳輝かしく護國の華と散つた皇軍勇士の論功行賞はすでに第二次が發表されたが、賞勳局では畏き思召しを體し奉り將士の榮譽と武門に輝く遺族の光榮を考慮して第三次以降の行賞發表を急いでゐる、第三次行賞は陸軍關係約一千數百名の見込みで、早ければ今秋末或は來春早々御裁可を仰ぎ發表の豫定である

湖口、九江戰へたりの敵傷病兵
治療不行屆で不滿爆發

【上海廿三日發國通】湖口及び九江等各方面でわが軍の猛攻を喰つた支那軍は死傷者莫大な數に上り、これら將兵は概ね長沙附近に收容されつゝあるが、その數も餘りに大きなため病院側は轉手古舞を演じ彼等の治療も自然行屆かぬ有樣といはれてゐる、最近某外人記者が入手せる情報によると、長沙支那軍傷病兵は病院の待遇に對し不服をいだき竊盜を働く者や暴動を起す者もあり支那軍當局もこれらの取締りに手古摺つてゐる、この軍規紊亂に困惑した長沙警備司令丁炳權は極力慰撫せんとして〃傷病兵に與へる書〃を作成、これを彼等に示し「お前達は中國のため忠勇なる戰士である、その忠勇なる名譽の戰士がかくの如き破廉恥行爲や暴行をなす事は洵に遺憾である、お前達は鋭意靜養し回復後は一日も早く前線に再び行つて貰ひたい」と諭告したが、一向に效き目がなく傷病兵は軍當局に對し非常な不滿を感じ反戰反蔣の氣運が勃然と起りつゝあるといふ

青少年を強制徴集
支那愈よ兵力不足

【香港廿三日發國通】國民政府軍事委員會では廿三日徴兵令改正を發表した、新法令によれば年齡十八歳から卅歳までの男子は第一級に屬せしめることになつた、右は支那軍がいよいよ兵力不足を來し漢口陷落の迫るとゝもに強制的に少年期より青年期までのものを徴兵して兵力增加を企圖したものである

廣九、粤漢兩鐵道
沿線各地を猛爆

【香港廿三日發國通】わが空襲部隊は廿三日朝前後三回にわたつて廣九鐵道樟木頭、南崗仙村および粤漢線銀盞坳、迴江口、源潭、花縣の兩鐵道沿線を爆撃した、なほわが爆撃によつて運轉不能に陷つた廣九線は廿三日朝はじめて列車を運轉したが、粤漢線は引續き不通である

全滿埠頭料金の大改正
十月から實施

鐵道總局では埠頭經營の合理化を圖る見地から現行全滿埠頭料金制度の大改正を斷行することゝなり豫て鋭意研究中であつたが、この程大綱を決定するに至つたので近く關係當局の正式認可を得て全滿鐵道貨物運賃改正と同時に本年十月より實施することゝなつた、今次改正の主眼は（一）埠頭料金と海運々賃單價との合致（二）埠頭料金の可及的接近（三）隣接港との均衡などを考慮に入れたもので之が改正の曉は各埠頭の圓滿な發達に多大の貢獻を齎らすものと期待される

康德繪畫研究會

繪畫の實技研究と繪畫を通しての蒙古民族文化の向上とを目的とする康德繪畫研究會は興安局總裁兼蒙古會館理事長扎噶爾氏を會長として二十三日午後六時から東五馬路の蒙古會館において發會式を擧行した、同會は遠い昔から存在しながら適當た指導者がないため微々として振はなかつた蒙古人の繪畫に確固たる基礎と法則とを獲得しようとの蒙古人の自發的希望に基いて創立されたもので、今後は毎週月火水の三日間午後六時から八時まで蒙古會館において民生部の淺技、協和會の池邊兩畫伯の指導の下に繪畫の研究を行ふことゝなつてゐる

英國の態度甚だ遺憾
孫科、憎まれ口叩く

【香港廿三日發國通】目下香港に滯在中の孫科は廿二日外人記者團と會談、英國の對蔣介石態度に悲觀的見解を述べ左の如き毒舌を振つた

ソ聯は支那に對し非常なる援助をなしつゝあるが、英國が對蔣借款に對して採つた態度は甚だ遺憾である、英國は之によつて英支關係のみならず英國の極東における地位を強化すべき大きな機會を失つた、困つた時の友達こそ本當の友達であるのだが、英國は支那にとつてどういふ種類の友達なのであらうか

日本鑛業增資株割當及び拂込方法決定

【東京國通】日本鑛業では去る廿二日附で半額增資の正式認可を得たので廿三日日鑛館本社に重役會を開催、增資新株の割當方法、第一回拂込等につき左の如く決定した、なほ增資新株の第二回拂込（一株につき十二圓五十錢）の徴收期日は來春四月頃となる模樣である

一、割當方法　增資新株は來る十一月一日現在の株主に對し舊株二對增資新株一の割合でこれを割當る
一、拂込　明年一月十六日を申込期限として一株當り證據金十二圓五十錢を徴收、これを第一回拂込に充當する

滿業乙種株主割當方法

【東京國通】日本鑛業の半額增資により滿洲重工業では同社に割當られる日鑛增資新株中約九十萬株を左記條件により同社乙種株主（民間株主）に割當賣却することに決定、この旨來る十二月末の同社下半期定時株主總會終了後株主に對しそれぞれ通知することになつた

一、割當らるゝ株主（一月廿五日現在の滿業乙種株主）
一、割當率（イ）滿業舊株十株に對し日鑛新株三百株（ロ）滿業新株十株に對し日鑛新株一株七二五
一、割當端數の扱方　計算の結果算出せられたる一株未滿の端數は切捨とす、但し主要舊新株各別に生じたる端數を計算して一株以上となるときは一株として割當つるものとす
一、賣渡代金一株廿五圓（十二圓五十錢拂込濟のもの）
一、代金拂込期日は日鑛增資登記終了後すなはち明年三月上旬の豫定

佛支借款成立
支那側通信報道

【上海廿三日發國通】國民政府の西南進入に伴ふ佛支の接近とフランスの對蔣援助積極化については上海においても各種のルーマーが傳へられてゐるが、廿三日支那側通信社華東社は某方面の情報として「宋子文の主宰する報國建設銀行代表がパリにあつてフランス金融團とすでに佛支借款の締結に成功した」とてその内容を左の如く報道してゐる

一、金額　一億五千萬法（時價約二千五百萬元）
一、目的　貴州、廣西鐵道建設
一、條件　鐵道材料一億二千萬法、現金三千萬法、擔保同鐵道收入及び鹽稅
一、利率　年七分
一、償還　十二年

蒲州南方の敵制壓
皇軍、風陵渡へ猛進撃

【石家莊廿三日發國通】わが眞野部隊は蒲州攻略後相踵いで敵の堅陣を陷れ黄河北岸戰闘を續けてゐるが、廿二日蒲州、風陵渡中間の韓陽村を攻略、引續き敗敵を猛追廿三日拂曉軍要黄河渡河點たる風陵渡西北十粁の辛店村に據る敵陣の攻略を開始した、同所附近の敵は戰意すでに喪失同地攻略も今や全く時間の問題となつた

萬古寺の洞窟で 敵の武器大補給所發見

【石家莊廿三日發國通】蒲州を攻略せる眞野部隊は引續き敗敵を追撃廿二日夜蒲州南方の萬古寺附近で敵第九十七、第百七十七兩師に潰滅的損害を與へ五百の死體を遺棄南方に潰走せしめた、その際萬古寺の洞窟深く設けられた敵の武器の大補給所を發見、これは永久的な貯藏に堪へ得る裝備を有する極めて大規模たもので、山西南部に蠢動せる敵大軍の補給の源となつてゐたものらしくわが方の鹵獲した山砲、野砲彈、迫撃砲、銃彈、小銃及び小機銃彈、銃劍、電氣機械等文字通り無數で目下正確なる數を調査中である

冀東地區一帶の討匪戰進捗

【北京廿三日發國通】冀東地區一帶に出沒する第八路軍に屬する敵遊撃隊に對し我軍は去る十五日より積極的に其討伐を開始、吉澤部隊以下の各部隊は隨所に敵に猛撃を加へ次第に同地方治安を回復せしめてゐるが、最近の戰果は次の如くである

吉澤部隊は十九日順義東方楊各庄に進出、其北方及び三河附近の優勢な匪團と交戰これを撃破し北方及び東方に潰走せしめた、律見部隊は十八日玉田附近にあつた約三百の敵を撃破、遺棄死體二十を得てこれを西方に敗走せしめた、豐潤の諸部隊は十九日同地南方の匪軍を潰滅し遺棄死體五十を得た、粟屋部隊は十九日武寧北方の敵を掃蕩した、大島部隊は廿一日青龍橋東方で約二百の敵と遭遇、これを北方に撃破した、敵の遺棄死體十五

以上の諸戰闘におけるわが軍の損害は極めて輕微である

江北蠢動の殘敵 一齊に討伐

【上海廿三日發國通】江北に出沒しつゝある殘敵に對し討伐の決意を固めた我所在部隊は去る十八、十九兩日にわたり如皐、南通及び靖江その他各地で一齊に討伐を開始、およそ一千の敵を撃滅した、敵の遺棄死體百を超ゆ

潜山附近の殘敵反撃さる

【上海廿三日發國通】蠢動を續けてゐる潜山附近の殘敵約三百は去る十六日夜潜山西方八キロの五家彼樓に小瘤な夜襲を試み來つたので五家彼樓警備隊はこれに應戰直ちに撃退した

聯銀券で邦幣買占め 金融攪亂を圖る
廣瑞銀號に取押手配

【天津廿三日發國通】最近外國租界を根據とする銀號ならびに錢莊が日本租界内において相當のプレミアムを附し日本紙幣を買漁るものあるを探知し日本總領事館當局で警戒中のところ去る十八日フランス租界に店舗を有する廣瑞銀號が八萬圓の日本銀行券を盛京丸（チャイナ・ナヴイゲーション・カンパニー所屬）に積込み上海に向け出帆したとの情報に接したわが領事館警察當局は係官を急派調査の結果内三萬圓は稅關において押收され殘り五萬圓は同商船長が保管して上海向出帆した事判明し、直ちに日本大使館宛差押方打電する一方日本租界芙蓉街に居住する廣瑞銀號總經理李香圃等の取押へ方を手配中である、彼等一味の常套手段とするところは外國租界にあつて日本ならびに支那側司法權の及ばざるを奇貨とし多數の店員を手先に使つて日本租界内旅館、料理店その他を廻つて金額に應じ一%乃至五%プレミアムを附して聯銀券をもつて日本幣を買集めてゐたもので、天津において買集めた日本銀行券は直ちに外國租界より外國汽船に託して上海に送り、各地で適宜金票相場によつて兌換し再び同じ操作を繰返す事によつて巨利を博してゐたもので、北支金融攪亂の企圖のもとに百萬圓以上の巨額を取引してゐた模様である

獨建艦計畫進捗

【キール廿二日發國通】廿二日進水式を終つたドイツ海軍の誇る新鋭艦プリンツオイゲン號は二十三糎砲八門、十五糎高角砲十二門を裝備した極めて優秀な一萬噸級巡洋艦でドイツ海軍に一大威力を加へるわけである、その他誕に就役中のドイッチエランド級一萬噸袖珍戰艦三隻のほかに最近三萬六千噸級戰鬪艦グナイゼン號が竣工し、三萬五千噸級戰闘艦二隻も起工を終り百數十隻に上るドイツ建艦計畫は着々進捗、その躍進的整備ぶりは各國注目的となつてゐる

獨洪兩國元首 船中で會談

【ベルリン廿三日發國通】ハンガリー攝政ホルチー提督は廿三日ヒトラー總統と共に總統用同遊船グリル號で北海のヘルゴランド島を視察した後ハンブルグに赴く豫定であるが此グリル號船上の一日こそは獨洪兩國元首が膝を交へての政治的會議を行ふ最初の機會である、ベルリン外交界は今回の歷史的な會談につきハンガリー外交の親獨的轉換を傳へ世界大戰前に比すべき獨伊洪三國同盟の實質的成立を信じてゐる、なほ獨洪會談に對するハンガリー政府筋の意向として傳へられるところつぎの通り

一、ハンガリーの態度はポーランドと異り明確に親獨的である、殊に最近英佛依存の無益なることを體驗し一方的にドイツの方向に動きつゝある
二、問題の中心はチェコの民族問題であるが、獨洪兩國が歩調を合すは勿論、もし萬策盡きて干戈に訴へる場合、ハンガリーはドイツと行動を共にするだらう
三、ハンガリーは一九二〇年以來防共の先驅者であるから今更形式的防共陣營に參加する必要もあるまいが世界政局の動向上ドイツがハンガリーの參加を希望するならば防共協定に欣然參加するだらう
四、ドイツはベルサイユ條約を廢棄した建前からもハンガリーのトリアノン條約廢棄を眞先に援助するであらうが、さらにドイツはハンガリーの本格的軍備擴張を積極的に援助することゝなるであらう

定例參議會議

【東京國通】廿三日の定例參議會議は閣議散會後首相官邸に開催、宇垣外相より十六日の閣議において承認したる五相會議の結論たる漢口攻略前後における事變處理の根本方針を報告した後時局に關し種々意見の交換を遂げ午後二時過ぎ散會した

人事往來

▲戸倉誠司氏（豆粕パルプ）二十三日來京ヤマトホテル
▲相磯藤雄氏（啓東煙草）同
▲佐々木靈山氏（著述業）同
▲小野寺直助氏（九大教授）同
▲小野二郎氏（建築業）同
▲高橋義次氏（衆議院議員）同
▲田中感一氏（鑛山業）滿蒙ホテル
▲中島勝次氏（請負業）同
▲本間憲一郎氏（會社員）國都ホテル
▲中澤規矩夫氏（大倉商事）同
▲高木寬二氏（商業）大都ホテル
▲濱本源八氏（同）同
▲本廣利一氏（會社員）同
▲水口龍三氏（同）同
▲羽田平五氏（總局）同
▲野田公雄氏（會社員）同
▲久保榮司氏（同）同
▲伊木定雄氏（明專教授）同

偶語

大同炭礦の開發と北支港灣並に船舶は新設される北支交通會社が經營する事になるらしい▼埋藏三百億噸と目される大同炭礦開發並に之が輸出港の經營に關しては本年初以來北支蒙疆間の意見一致を見ず▼問題は政治的に複雜を極めてゐたが今回新設される交通會社が經營することになるは當然のことゝ云へる▼何となれば大同炭田の如き大炭田の開發は技術的に大陸炭田の經驗者たる[illegible]を措いて他に適任者なきことゝ今一つは▼交通を切離してかゝる老大なる炭田の開發は絶體不可能なることは既往の歷史が瞭らかに物語つてゐるのである▼われわれはこの秋にあたり政府に望むところは滅私奉公眞に明朗北支建設の大乘的精神に還られんことのみ

社説　滿洲國と文化建設

滿洲國に於ける各般の文化に關する問題について近來大いに關心が持たれるやうになつて來たことはまことに喜ばしいことであると思はれる。もとより今日の非常時の下に於いて滿洲國が當面する諸種の重要な問題は存する。しかしながらそれだからと言つて文化に關した部門が等閑にされるべきではないのである。この國の永遠の大計のためには、この部門に於いても大いに畫策され用意されることが必要なのである。長期戰を遂行しつゝある日本に於いてすら現在教育の問題について曾つて見なかつたやうな眞劍な考慮が拂はれてゐるのを思へば、建國早々の滿洲國に於いてこれらの問題に關して大いに備ふべきところあることも當然過ぎるほど當然なことでなければならぬ。

すでにこれらの問題に關して當局がプランをつくり上げたものについては報道されてゐる。われらがそれらの報道に接しての感想を言へば、それらの仕事のために振り向けられやうとしてゐる豫算が未だ餘りに少くはないかといふことが憂慮されるくらゐのものである。その掲げてゐる目標の大きさに比べてこの事が妙に寂しくさへ思はれるのである。またその或るものについては、ともすると國民の一部分のために、或ひは官廳の一部分のために奉仕するやうにそれらの機關についての設計がなされてゐるのではないかと思はれるやうな點も存してゐるやうである。斯くの如きことはぜひとも改められねばならぬであらう。曾つて新京に於いて國立大圖書館を創設しやうとの運動が行はれたことがあつた。當時その運動をなした人々の主張を聞くと專ら官吏層のために利便を圖らうといふのであつた。當時われらはその度量の狹少なのを非として指摘したものであつた。これと似たやうな舊弊がなほ近時の計畫の中にも潛在してゐるのではないかといふことをわれらは思はざるを得ぬのである。このやうな一方的な利己主義は文化が國民全體のものであるべきだとする建て前から忌避したいのである。

文化建設の問題とともに考へられることは、將來この方面に働くべき人材を養成することについて適切な準備があるかどうかといふことである。產業經濟の分野に於いても人的資源の缺乏が痛感されてゐるのであるが、文化の部門に於いてはなほそれ以上に寂寞さが感ぜられるではないか。しかもこれを養成すべきこれといふ機關も存しない有樣である。これでは文化の貧困はなほ救濟されないであらう。當分の間に合せ主義を排して將來性ある計畫がこの方面に於いて成されんことを切望せざるを得ない。

「揚子江航行に就て日米間に問題はない」
—ハル國務長官語る—

【ワシントン廿二日發國通】ハル國務長官は廿二日新聞記者團との會見において揚子江航行問題並びにモノカシー號の動靜について次の如く語つた

揚子江航行問題につき日米間に別段變つたことは起つてゐない、モノカシー號は今九江に碇泊してゐるが、これは廬山にまだ米國人が滯留してゐるからである、モノカシー號が九江を急いで離れなければならぬやうな特別な條件は現在のところ何もなく同艦は暫く九江に留まることゝならう

在滿支軍人から事變公債買入希望殺到

【東京國通】廿二日發行された支那事變公債四億圓の中第一回支那事變特別國庫債券十圓券は三百萬圓で全部郵便局より賣出されたが、今回の賣出し分より滿洲及び支那にある帝國軍人及び軍屬などの買入れの希望にも應じられるやう手配をしたところ俄然買入れ申込み殺到し、既定發行額だけでは到底買入れの希望に應ずることが出來ず廿二日更に同十圓券五十萬圓を追加發行することゝなつた

漢口共產黨系團体に一齊解散を命ず
國共關係異常に緊迫

【上海廿三日發國通】漢口來電によれば、共產黨機關紙新華日報は廿三日國民政府當局より停刊を命ぜられ、國共關係にまたも大きな暗影を投じたが、これが原因としてはコミンテルンが九月一日の第廿四回國際青年デーを期して世界各國の人民戰線を動員、世界的宣傳戰に乘り出すべしとの指令を出し、中國共產黨もその一翼としてなんらかの重大なる計畫に出づべしと豫想されるに至つたゝめ國民政府が共產黨の態度に對し著しく神經過敏となつたゝめであると觀測される、而して國民政府はこれと前後して漢口に於ける共產黨系諸團體に對し一齊解散を命じたが、これまた共產黨分子による青年層への侵蝕を惧れたこと明かでわが漢口攻略を前に國共關係が異常に逼迫しつゝあることは國民政府の漢口引揚げ後に於ける國共關係の將來をトするものとして多大の注目を惹いてゐる

新華日報に再び停刊處分

【香港廿三日發國通】漢口來電によれば、共產黨機關紙新華日報は去る十二日以來三日間中國共產黨湖北省委員會の武漢防衛宣言大綱を掲載し國民政府側の忌諱に觸れ停刊を命ぜられたが、又復廿二日陳誠の民族解放先鋒隊及び西北青年救國聯合會などの解散命令に對し反對の宣言を掲載したゝめ二日間の發行停止處分を受けた、これがため武漢左翼分子の陳誠はじめ國民政府側に對する反感はいよいよ尖銳化し、言論の自由を叫んで即時處分取消しを要求しつゝあるが、國共合作に早くも破綻の兆しが現はれたものとして成行を注目されてゐる

少年職業戰士上海へ向ふ

【東京國通】東京職業紹介所では興中公司上海自動車部の依頼で上海で働く六十名の少年自動車車掌を人選中であつたが、二百餘名の希望者の中からこの程思想、身體、家庭の三條件兼備の十五才から十七才までの少年職業戰士の人選を終つた、第一班三十名は廿三日午後一時三十分東京驛發、第二班は來る三十日出發することになつた、出發を前に少年達は元氣そのもので

小遣は五圓以上は持つて行かれぬさうだから僕達は明治神宮の護符だけを身につけて行きます、上海は外國といつた感じがしないです

と感傷なんか藥にしたくもなかつた

參議府會議可決事項

去る十五日の第卅九次國務院會議を通過した左の諸件は廿三日參議府會議において可決され二十五日勅令を以て公布される筈である

一、康德三年勅令第六十八號法院の設立及び管轄區域竝に檢察廳設立の件中改正の件
二、監獄官制中改正の件
三、法院及び檢察廳職員定員令中改正の件
四、鑛業財團抵押法
五、鑛業財團登錄稅法
六、社債擔保權信託法
七、擔保付社債の總額を數回に分ち發行する場合における抵押權取得に對する登錄稅又は登記稅に關する件
八、同一債券の擔保として設定する抵押權の目的物の取得に對する登錄稅又は登記稅に關する件
九、滿洲興業銀行法中改正の件
十、恩賞局官制中改正の件
十一、外務局官制中改正の件
十二、檢疫所官制中改正の件
十三、委任官官等俸給令中改正の件

總動員聯盟　時局再認識强調

【京城支局】京畿道始興郡總動員聯盟では時局再認識を徹底せしむべく此の程理事會を開催左記事項を決議しポスターを各戶に配布してこれが實行に着手した

一、毎朝早起、皇居遙拜
二、神棚設置大麻奉齋
三、集合の時は皇居遙拜、皇軍武運長久祈願
四、儀禮準則勵行
五、勤勞一時間延長實踐
六、消費節約及廢品利用更生

罹災救助の敏活適正を期す

【京城支局】罹災救助基金設置に關しては二月十五日附政務總監通牒に依り處理せられつゝあるが、更に同基金に依る罹災救助の取扱方に關しては各道毎に準則に則りて規定を定め、救助の敏活と適正とを期する事になり、十九日附を以て各道知事宛夫々通牒を發したが、右準則は三條より成り第一條は罹災救助基金に依り救助し得べき場合として

一、風害、水害及火災の場合は府では五十戸以上、邑及面戸數千五百戸以上の面にあつては、三十戸以上其の他の面は二十戸以上同時に同一の災害に罹つた時
二、罹災の範圍前項に該當せざるも府では二百人以上、邑及戸數千五百戸以上の面では百人以上其の他の面では五十人以上同一場所で同時に同一の災害に罹つた時
三、旱害、冷害、電害、病虫害等に因る凶作の場合は主要作物七割以上減收の耕地面積集團して一邑面百五十町歩なる時又は其の他の邑面の被害作物耕地總面積の二割以上なる時

に限定し前項各程度に滿せざるも府邑面に亘り災害ありたる場合に於て一府邑面の罹災者に付前項の規定に依り救助をなすときは他の府邑面の罹災者についても救助をなすことの得と規定した、第二條では罹災救助のため支出し得べき費目の支出程度につき詳細に規定し、第三條では府尹、郡守及島司が第一條の各號の一に該當する災害發生救助の必要ありと認めた時は道知事に即報し其の指揮を受け道知事の指導を受くるの道なき時は罹災者の應急救助をなし得ることを規定してゐる

滿洲赤十字社の設立準備完了
九月一日正式成立

滿洲國赤十字社設立に關しては七月十六日滿洲國赤十字法の公布を見、次で同月二十三日には日赤在滿財產の滿赤移讓につき東京に於て日滿當事者間の調印を了したが、一方滿赤の母胎となつた財團法人普濟會では今月廿三日を以て解散登記を完了一切の準備が整つたので愈々來月一日國務院で設立委員會を開催、定款役員等を決定して設立を見ることになつた、なほ役員は總裁、理事長、副理事長の外理事三名である

富士湖畔日獨青年合同夜營終了

【東京國通】富士登山を終へたヒトラーユーゲント一行は廿一日夜は湖畔の富士ニューグランド、ロッヂに最後の夜營を營んだが廿二日朝盛大なる歡迎會が開かれ夜營部長森少將の開會の辭、シュ團長の謝辭についで「ドイツ國ヒトラー萬歲」「日本帝國萬歲」を叫び茲に日獨青少年の魂を結ぶヒトラーユーゲント歡迎合同大夜營は終了した、一行はそれよりバスに分乘五湖巡りをなし絕景に盛んに感嘆の詞を連發しながら愉快な一日を終へた、廿三日輕井澤に向ふ

鄱陽湖東南方の地理的懷古（二）

大宮權平

遡江部隊湖口を占有するに及び江西全省の水運權を制壓し鄱陽湖（古名彭蠡澤別名宮亭湖隋代改今名）全く我麾下に入る、湖畔南方に南昌府あり漢代より豫章として知られ、爾來洪州又洪都と稱し、江南の一大都市にして經綸家の注目する所なり、此地尤も有名なるは、唐の滕王閣にて三王の序、賦、記、韓愈に依て天下に著はる、湖畔東方に景德鎭あり、瓷器產額支那全土に冠たり、我邦における瀨戶物と汎稱する如く、全般の磁器を單に景德と通稱し、全國邑に至るまで普遍的に使用せらる、陶工數萬人物資供給之に伴ふ盛なりと謂ふべし、現在浮梁縣署あり、湖畔東南方上饒江中流に貴溪縣あり、縣南に龍虎山嶙峋す、支那民族教たる道教の大本據にして、子孫張道陵修煉の遺蹟とし、張天師と崇拜せられ、此道場に蟠居し、眞仙館、上清觀、太上淸宮等々の大宮觀、山中に輪奐雄大なり、道書に第三十二福地と稱し、道士多數奉仕し信徒絡繹絕えるなし、其東方鉛山縣內に鵝湖山あり、山上に一湖あり荷を生ず、舊名荷湖山、晉代有龔氏、鵝を畜ひ名を改む、附近に鵝湖寺あり、宋の朱、朱熹、呂祖謙、陸九淵兄弟此處に講學し書院を建つ、文宗書院の敕額あり陸九淵の象山書院は、貴溪縣城西南象山麓に其遺址を存す鉛山縣南方福建省界に連互する大山脈あり、其首峰を武夷山と呼ぶ、三十六峰三十七巖溪流其間を繚繞して九曲をなす、淸溪九曲と稱し、扁舟に棹し奇巖を賞す、道書に第十六洞天と尊稱せらる、山中に茶を產す、毎年帝室用として朝貢したる後、市場に出づ烏龍茶最も佳なり、綠茶の產額頗る多く、武夷茶の名普く用ゆ、此山脈東走して江西、福建、浙江三省界の仙霞嶺となる、錢塘江、閩江、上饒江の三分水嶺をなす、浙江、福建兩省の往還路南北に通ず、日本延曆二十三年十一月弘法大師、遣唐大使藤原葛野麿に隨伴して、長安途上此處を通過せられたりと推定す、此一行は福州より閩江流域を北上し仙霞嶺を踰へ、錢塘江流域に下り、杭州に出て夫より大運河を便して、鎭江に出て長江を渡り、隋煬の運河を西北航し、鄭州より洛陽大道を西上して、長安に到りしことゝ推斷して誤りなかるべし、當時に在ては天涯萬里異域の山河現存に於ては皇威この僻陬地方にまで光被し、近き將來邦人の往來頻繁するならん、景德鎭窯業の改良も、邦人の技工を以て觸手する一項目たるべし（一三ノ八ノ二〇）

死者四百名　咸鏡南北道地方の水害

【京城國通】咸鏡南、北道地方を襲つた豪雨による被害は廿一日までに判明せる分のみにて死者三百九十九名、行方不明二百四十九名、負傷四十九名、家屋流失倒壞二千三百二十九件、浸水家屋一萬一千七百二十件に達してゐるが報告未着の分を綜合すれば夥しい數に上るものと豫想され頗る憂慮されてゐる

圖們の水害狀況

荒れ狂ふ水魔による圖們街の被害は相當甚大に上るが、廿二日現在判明した被害は家屋浸水四百廿八、流失二百廿八、半壞五、浸水面積六萬八千五百坪、流失面積一萬八千百六十坪に上つてをり、鮮人家屋密集地灰幕洞の被害も甚しくまた製材所の居並ぶ臨江街の損害は十五萬圓と見積られてゐる一方家畜の流失も多數あり、石峴パルプ工場の流失木材は六萬石、五十萬圓の被害と見積られ九月から操業の豫定であつた同工場の打擊は甚大といはれてゐる

圖們江口の水害　ソ聯領甚大

【張鼓峰國通】わが國境部隊がソ聯極東軍の不法盲爆と連日に亘る機械化部隊の猛擊を寡兵肉彈を以て死守し未だ曾つて世界戰史に類例のない血と涙の國境防禦戰を展開した北鮮圖們江口一帶は數日前より猛烈な豪雨に襲はれ死者四百を出すの被害を蒙つたが、國境の山越しのソ聯領も北鮮同樣の豪雨に見舞はれ問題の哈桑湖、煙秋、香山洞、磚石洞方面一帶の低地は全くの湖水と化した、停戰後各地に駐屯してゐたソ聯兵は完全に湖中の小島に取殘され廿三日以來糧食にも窮するに至つたので廿二日朝來ソ聯飛行部隊は軍用機を以てこれ等糧道を斷たれたソ聯兵に空中より食糧品の投下を開始してゐる、なほ張鼓事件の際わが軍に對し連日の猛擊を加へた多數の砲兵陣地も水中に沒してゐる模樣である

大豆、小麥の種子配給協會新設

滿洲國政府は農產物增產計畫の遂行を確保する一手段として各般の增產獎勵對策と併行し例年增產用の優良種子を國內及び國外より購入し、これを出來秋に等量または等價で回收する方針のもとに、全國農民に貸與して農產物の品質向上及び農業生產力の積極擴充を圖つて來た、昨年度に於ては取敢へず長春縣農事合作社を全國農事合作社の代表機關として同社內に「種子配給辦事處」を設置し、種子の購入及び配給に關する業務を代行せしめたが、計畫第三年度たる明年度以降は大豆、小麥等の大量增產を始めとして一般及び特需作物の全般に亘つて大規模の增產計畫が遂行されるに至つた、このためこれに要する增產用種子は莫大な量に達しこれが購入及び配給事業はいよいよ重要性を加へ且つ國家的施設として强力なる恒久的機關を必要とするに至つたゝめ、產業部當局では新に特殊財團法人組織による「種子配給協會」を設立し、前記辦事處は本年限り廢止することになつた、而して產業部では當協會の設立に要する經費を明年度豫算に計上、主計處の承認を俟つて直ちに設立に着手する筈であるが、協會設立後に於ても從來の事業方針に變りなく專ら當協會を國家的代表機關として

一、增產用優良種子購入金の一括借入及び管理
二、國外種子の一手購入及び配給
三、支所に對する國內購入資金の配布
四、其他種子配給に關する全國的統制連絡

等の各事業を執行せしめ、政府は購入資金の借入斡旋及び損失補償を行ふ筈である

公私生活の緊縮

【京城支局】遞信局では廿二日から全鮮郵便局所總動員で經濟强調週間を實施し廿日これが實施要項を發表したが事業用品中鐵製品は木製品又は陶器製品に皮革製品はズック製品に變更し又一部從事員から軍需品及輸入物資の製品などは其の使用を禁止尙古帳簿古織被服及び破損等の諸物品の回收再生を更に强化し公私生活からあらゆる無駄を驅除することゝなつた

北滿自衛團代表南滿都市を視察

北滿ならびに國境方面六十九縣代表自衛團幹部四十名より成る南滿重要都市視察團は來月六日より十日間にわたつて新京を振出しに奉天、鞍山、大連など各都市の政治、產業教育その他各般の文化施設を具さに視察、實際教育によつて建國精神を昂揚することゝなり、このほど治安部、省實業廳ならびに滿洲工業會宛正式依頼があつたので滿洲工業會では廿二日總會を開催、アジア麥酒その他數社の見學招待方法を決定した

モルガンお雪國籍復活願ひ

【京都國通】去る四月フランスから歸朝したモルガンお雪夫人はその後京都市中京區御幸町に靜かな餘生を送つてゐるが、現在無國籍のまゝになつてゐるので廿二日府外事課を訪ね日本國籍復活の手續き方を依頼した、よつて府知事より內務大臣宛國籍復活を申請することになつたがこれによつてお雪さんは三十年振りで事實上の日本人に還ることゝなつた

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金二萬二千八百七十八圓七十二錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百三十六個（同）
一金七十圓軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千一百三圓三十四錢（駐滿海軍部へ）
累計二万八千三百五十二圓六錢五厘
……八月廿三日迄の分……

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆			
八月限	[illegible]	[illegible]	一〇〇車
九月限	[illegible]	[illegible]	一四車
十月限	—	—	
十一月限	—	—	
●高粱			
八月限	—	—	
九月限	—	—	
十月限	—	—	
十一月限	—	—	

手形交換高（二十三日）　五二一枚　[illegible]

商況欄（二十三日後場）

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
滿取	—	[illegible]
東新	[illegible]	—
大新	[illegible]	—
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	—	—
日產	—	—
五品	[illegible]	—
滿鐵	—	—
同新	—	—
鐘紡	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	—
同乙	—	—
日魯	—	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

非常時の生活明朗化

炎暑の下生業報國に精進する我等國民誠心に變りはない。その職業の何たるを問はずその地位の何たるによらず年齡る時處も超越して萬人悉く銃後奉仕の萬全を期しつゝある國民精神總動員の本義はこゝに存するのであつて擧國一心の活動こそ非常時局下の國民は結束の示現そのものである

その活動の中に大衆奉仕のために活動するいろ〳〵の人々があるが、中にも遞信事業に關する人々鐵道、電車、バス等交通運輸事業に關係する人々は日常大衆との接觸面が多く且煩いだけに特に眼立つ割合にその勞苦についての同情は比較的薄いのではないかと思はれる場合が多々ある。郵便集配人の勞苦もさることながら局内に働いてゐる人々の仕事の多忙ぶりは想像に餘あるものである。電話の交換手にしてもさうである。鐵道に於ける機關手その他從業員の勞苦も並大抵のものではないしかもこれらの大衆に接觸して活動する人々はともすれば些細なことから大衆の叱責を受ける場合が多い事を思ふと公衆對象の職業當事者の氣苦勞の程は同情に値するものがある。東京に於ける或バスガールに「君達の日常のサーヴイスの心得といふものが指示されてゐるかね」と尋ねたところが「それはいろ〳〵ありますが私共は濃くといふことを一番大切に心がけてゐます」と答へたのがあつたが面白い言葉だと思ふ「化粧は薄く愛嬌は濃く」これこそは炎天下に從事する人々に明るい朗かな氣分を與へるものであつて所謂非常時下の世相を朗にする一努力であり一奉仕であると思ふ。斯うした心持ちは恐らく總ての大衆對手たる職業人の持つところであらうと思ふのであるがその勞苦の外に斯うした心づかひに對しても我等大衆は同情すべきところあつて然るべしではあるまいか。即ちサーヴイスする人に對する同情がなければならぬ。そこに兩々相親和する道が開けて來るのだ。何れにせよ非常時局下に於る國民大衆は擧げて世の中を明るくする事に就て努力しなければならぬ。消費節約だとか資源愛護だとか無駄排除だとか非常時の心構へには消極的なものが段々多くなり物價も高くなるといふ風で色々な意味に於ての重荷が負荷されて來ることは國民すべての覺悟である。

そのためには國民のすべてが「自分はサーヴイスすると同時にサーヴイスされつゝある」といふことを納得しサーヴイスする方としては出來るだけ對手に好感を與へることを努力、サーヴイスされる方となつてはサーヴイスする人々の苦心と努力に同情するところがなければならぬ。非常時を明るく切り拔ける道は實にこの生活の明朗化にある。

―（K生）―

政府の精神的母體 滿洲國協和會

過去七年の飛躍的活動のあと

滿洲國政府の精神的母體として躍進滿洲國の發展に側面的協力を續けつゝある協和會は廿二日午後四時第二回の機構改革を斷行して新事態に順應する活動を開始したが、過去七ケ年間における協和會は左の如き發展過程を辿つてゐる

誕生

即ち、大同元年七月廿五日誕生した滿洲國協和會は一國一黨主義を標榜、建國精神に燃える同志的關係に結ばれた人々によつて結成され建國尚早の間宣撫工作に、治安工作に、その他幾多の建國事業に功績を殘すと共に創設後僅かに三ケ年を經過した大同三年二月には宣德達情機關としての實を示す第一回全國聯合協議會を新京ヤマトホテルに開催し、民族協和、王道政治實現の大理想の下に政府と表裏一體の關係において民衆指導の實踐組織體としての內容の充實に邁進すると共に康德三年七月協和會の一大機構改革を斷行新綱領を發表し所謂協和會の創設時代より第一期建設時代に入つたが、同年七月廿五日畏くも皇帝陛下には勅語を賜ひ、また同年九月十八日には植田關東軍司令官より協和會の根本精神について重大な指示があり、協和會の守るべき準繩及びその踏み行くべき進路が明らかとなり、協和會は飛躍的な活動を開始した、その間幾多苦難の道を辿りながらも

政府

政府の精神的母體として滿洲國の健全なる發展に貢獻する一方、分會組織網の擴大による會自體の組織強化、または陣容の充實に不斷の努力を拂ひ、量質ともに異常の發展を遂げ滿洲國における民衆指導、宣德達情機關としての不動の地位を確保するに至つたが、最近における政府の產業五ケ年計畫の積極化、國家總動員、國家ー衛法の實施等の諸情勢ならびに會自體の組織網の擴大、協和青少年團の結成、指導ならびに訓練を協和會が擔當するに至るなど滿洲國の發展に併行して所謂第二期運營期に入つた

協和

協和會首腦部間では此新情勢に即應した機構の改革を斷行すべくすでに昨年末古海指導部長を中心に改革案を考究中のところたま〳〵滿洲國官吏有識者より根本的改革案が中央本部に提言され、首腦部において同案の內容につき充分檢討の結果現在の滿洲國四圍の情勢をもつてしては直ちにこれを實施し難き狀態にあるため、機構改革の根本的態度として現實に即應して會運動を進めて行くためには過去の實踐によつて得た知識經驗を基礎として現在の會組織に根本的な變革を加へることなくしかも會の現段階に適應した最も合理的な組織に改革することゝなり、數次にわたつて愼重なる研究協議の結果、委員會の審議を經て發表を見るに至つたものである、今回の機構改革內容は實に協和會運營の合理化でその重點は

一、企畫部擴充

一、工作實踐部門の合理的な統合、擴充

にあり、企畫部は協和會運營參謀本部としての重大な役割を有し、その機能を充分に發揮せしめるため、朝野のエキスパートを網羅した强力なスタッフ陣容をもつて會組織並に運營の根本的研究のほか民族協和、厚生工作、思想、國民動員等に關する基本的理論の研究を行はしめ、これを部局長會議に上程審議の上實踐機關たる總務部、實踐部、輔導部を區處し理論と實踐と相俟つて會運動の合理的な發展を期せんとするもので、まさに協和理想達成への堅實な一步前進である

中央本部新規則

滿洲帝國協和會中央本部機構改革に依る規則は左の如くである

中央本部規則

第一條 中央本部長は滿洲帝國協和會章程に準據し本規則に依り會務を執行す副本部長は中央本部長を輔佐し中央本部長事故あるときは之を代理す、中央本部長及副本部長共に事故あるときは總務部長之を代理す

第二條 中央本部長必要と認むるときは省本部長及首都本部長の命令又は處分を停止し若くは取消すことを得

第三條 中央本部長は會務職員の任免進退及賞罰を行ふ

第四條 中央本部に企畫局、審査役室及左の部を置く

總務部
實踐部
輔導部

第五條 企畫局に局長、副局長及職員を置く各部に部長及職員を置く審査役室に審査役を置く

第六條 局長、副局長、各部長及審査役は中央本部委員其の他重要なる役員中より中央本部長の推薦に依り會長之を任命す

第七條 局長、副局長及部長は中央本部長を輔佐し其の主管事務を掌理す

第八條 審査役は中央本部長の旨を承け會の動向に關する査察、重要工作の考查及特に命ぜられたる事項の監査を掌る

第九條 職員は上司の命を承け會務を處理す

第十條 企畫局は左の事項を管掌す

一、基本資料の蒐集並調査に關する事項
二、民族協和並厚生工作の根本研究に關する事項
三、會組織並運營の根本研究に關する事項
四、思想並に宣傳の根本研究に關する事項
五、國民動員の根本企畫に關する事項
六、其の他重要企畫に關する事項

第十一條 總務部は左の事項を管掌す

一、機密及會議に關する事項
二、印章の管守及文書に關する事項
三、人事に關する事項
四、會計及庶務に關する事項
五、編輯及弘報に關する事項
六、會籍及記錄に關する事項
七、他部局の主管に屬せざる事項

第十二條 實踐部は左の事項を管掌す

一、分會組織及地方機關の指導統制に關する事項
二、協和工作の實踐に關する事項
三、會員及會務職員の練成に關する事項
四、聯合協議會及問事處に關する事項

第十三條 輔導部は左の事項を管掌す

一、青少年訓練及青少年團の指導並結成に關する事項
二、義勇奉公隊其の他國民的動員の實踐指導に關する事項
三、國防婦人會、軍人後援會其の他の團體の連絡並輔導に關する事項

第十四條 重要會務を審議し各部局の連絡を計る爲め中央本部に部局長會議を置く部局長會議は副本部長、局長、副局長及各部長を以て構成し中央本部長之を主宰す

第十五條 企畫局及各部の分科規定は中央本部長之を定む

附則

本規則は康德五年　月　日より之を施行す

康德三年七月二十一日附會令第二號中央本部規則は之を廢止す

傷兵保護院建設

名譽ある白衣の勇士達の療養所として豫て工費七十萬圓をもつて京都府綴喜郡青谷村に計畫中の傷兵保護院「傷痍軍人療養所」の建設は漸くこの程設計を終つたので廿日同地で嚴肅な地鎭祭を執行、鈴木知事の「鍬入の儀」に引續いて府民の赤誠を總動員する勢汗歛の勞働奉仕が開始された

金の入齒も切符

日本聯合齒科醫師會では大藏省と相談の上九月一日から全國各地の齒科醫師會員に對し全地金使用の切符制度を實施することゝなり各縣支部に通牒した、入齒もこの非常時の痛棒を喰ふわけである

銃後の後援强化

最前線の勇士に思ふ存分働いて貰ふためには銃後の護りを尙一層ガッチリして置かなければならないといふので、內務、文部、厚生三省では十月五日から一週間を銃後後援强化週間とし諸施設を强化すると共に戰歿勇士の遺功を偲び傷痍軍人及び出征軍人に對する感謝心を昂め全國民日常生活を通じ應召者家族援護の完璧を期することゝなつた

京都警防團結成

空襲時、變災時の强力な防護機關として又平時における警察、消防活動を完璧ならしめる補助機關としての「警防團」が全國に魁けて京都市に組織されることゝなり全市各所で結成が急がれてゐたが廿日までに全部の勢揃ひを終つたので九月上旬から本格的な訓練を開始することになつた

名士の晩餐後

思ふ存分書を讀んで心ゆくまで字を習ふ

……玲瓏な田中中央銀行總裁

日銀理事から中銀總裁に就任してから田中さんはもう二年餘りになるが、去る七月末夫人はじめさんがこちらに來るまでは興安大路のあの豪壯な總裁邸のなかで秘書と料理人とを置いたつきり、文字通り淸い男やもめの生活をして來た

「こんなでつかい邸宅でたつた獨りぼつちの生活は淋しくはありませんか」

と心境を叩くと

「いや氣樂でいゝネ何んにも能がないので却て思ふ存分書物も讀めるし……」

「どんな本をお讀みですか」

「國際決濟銀行の仕事をしてゐた頃の友人達がいまでも新刊本のいゝのを送つてくれるので大助りだ、此の間もシヤハトが時局のパンフレットを三册ばかり送つてくれたよ、夜分は大抵あちらの雜誌や新聞に眼を通すことにしてゐる」

「よく勉強なさることは聞いてゐますが、運動の方は？」

「野外運動は餘りやらない、時たまクラブで弓をひくこともあるが、近頃は家で習字をやることにしてゐる、大きい字を書くと下腹に力が入るのでいゝ運動になるネ、興が乘ると七時頃から始めて十二時頃まで續けることもあるよ」

こんな雜話をしてると、目下早大在學中の令息敬一郎君が夫人と話しながら元氣な顏を見せる

「上二人の娘はもう片附いたので殘るのはこれ獨りつきりだよ」

と嬉しさうに語る田中さんは玲瓏だ

家庭

白い夏ものを洗ふコツはこれ
譯もない様で仲々むづかしい
前洗と本洗に分けて

夏の木綿、麻類、御主人のワイシャツ、ズボン下、ハンカチから御自身の割烹着前掛、足袋、さてはテーブルクロス窓掛などが常に純白に保たれてゐるのは主婦のゆかしい心掛が偲ばれるといふものでせう、これらのお洗濯法を御紹介いたします、正しい洗濯法は、前洗と本洗に分けて洗ひます

△▲……前洗は、冷水または微温湯一リットルに洗濯ソーダ四瓦の割合に溶かした液に洗濯物を廿分乃至卅分浸しておきます、かうしますと汗のシミが完全に落ちてしまひます、お風呂のお湯があまり汚れてゐない場合は之を利用することも宜しいでせう。

△▲……次に本洗ですが、本洗の場合は次の液を用意します、溫湯一リットル、洗濯ソーダ四瓦、粉末石鹼六瓦、この液の中へ漬けて手又は洗濯板で洗ひます、なほこの液は四十度以下ですと汚れが完全に落ちないやうです、ワイシャツ、ハンカチ類は煮洗ひをしますと一層綺麗に仕上ります、洗面器に本洗用の液を作り、最初廿度位の溫度にして洗濯物を十分間浸しておきます

次に七十度から八十度の溫度にして十五分から廿分位煮たら下ろして蓋をし、約廿分そのまゝにしておきます、ワイシャツならその上にカフス、エリの部分を石鹼液でブラッシングします

△▲……次は水洗ひです、初め十度或は廿度の溫水で濯ぎ二回三回を淸水でし、最後の回の水洗ひに靑味づけをします、これをしますと本當に冴へた白さに仕上ります、藥局で金ベルを求め（廿錢も買へば一年位用ひられるでせう）マッチの軸にホンの少し位を一升の水に熔かして洗濯物を浸します

△▲……糊付けは水一リットルに生麩十五瓦の割の糊を作り適度の濃度に薄めてつけます

來年のお樂しみ！
朝顏の採種法
（是非試みてご覽）

朝顏の變つた種子のとり方―垣根に鉢植に今を盛りと咲き揃つてゐる朝顏を眺めて樂しむだけでなく來年のお樂しみに簡單に出來る色選ひの種を作つてごらんなさい。

（咲）く前日の夕方には蕾はずんと大きくなつて色もはつきりして來ますから種を取る方の蕾をそつと破つて置いて、交ぜる方の蕾をとり、中の花粉をさきに破つてある蕾の中の雌蕊につけてやればいゝのです。花が開いてからよりは蕾のうちに媒介しておいた方が概して成績がよく、安全です。あとは間違なく（標）をつけて、熟期を見定め、種子のからくになつたころに取つて二三日は蔭干にして水分を去り、パラフイン紙の袋に入れて花色を詳細に記入し比較的暖い場所に翌年の四月ころまで貯藏します。これは朝顏に限らず日照草などにも出來ますから一度試みては如何です

健康相談

サルバルサンで全治せず
先天性遺毒兒

（問）生後十一ヶ月になる幼兒ですが出產一ヶ月目位から關節部や淋巴線がはれ痛みを訴へますので直ちに專門醫にかゝつてレントゲンや血液檢査の結果先天性黴毒との事サルバルサンを十五本續け結果は卅です、又十本を續けることに致しましたが、未だ檢査の結果反應があるとしたら如何すればよいでせうか（普通は十本で全治するそうですが）（道路）

（答）今迄の治療で例へ淋巴腺の腫張や關節の疼痛腫張が治癒しても血液檢査の結果が惡るい場合は徹底的驅黴療法を續けねばなりませぬ、血液の惡い間は未だ體內に黴毒のスピロヘーターと云ふ菌が居るのです（回答者中央通保健所小兒科部長醫學博士齋藤五彥）

脚氣の自宅療法
ビタミンBの攝り方

脚氣の豫防のためにも、治療のためにも最も簡易に出來るしかも經濟的な家庭藥として胚芽の煎汁をおすゝめいたします。胚芽は米でも小麥でもよいのですが、普通お米屋からの胚芽を買ひます。これは極めて安價なものです。これをその儘煎じては糠臭い處があつて飲みにくいものですから、一度ほうろくで輕くいります。次に糠袋の樣なものを作りこれに入れて弱火で煎じます。此際更に玄米を茲強くいつたのをまぜて煎じますとその香ばしい香によつて味もよく飲みよくなります。分量は多すぎても一向差支ありません。煎汁の中には胚芽のビタミンBが澤山浸出されてゐる外、糖分及び纖維も相當含まれてゐますから滋養の効もあり、便通を整へるにも有効です。但し糖分のため腐り易いものですから、毎日新鮮なのを用ひねばなりませぬ、一年中で一番脚氣患者の多くでるのは九月で此の季節になると暑さが次第に去り食慾が段々進んでまゐりますから、脚氣の用心をするにはビタミンBを澤山とるやうにビタミンB含有食品をつとめて食べることです、脚氣の豫防になるビタミンBを含んでゐる此季節の食品としては、トマト、キャベツ、玉葱、馬鈴薯をつとめて食べることです

靖國神社例祭期し
戰死軍馬の慰靈祭

言葉なき戰士としての軍馬は酷寒猛暑の中を支那の戰野に涙ぐましい活躍をつゞけてゐるが、帝國馬匹協會では馬の嗜好物を詰めた慰問袋を贈りその勞を犒ひ、又戰死した軍馬の忠靈塔の建設運動を起すべく計畫を進めてゐるが、それに先立つて戰死軍馬の大慰靈祭を執行することに決定した、これは十月廿四日の靖國神社秋の例祭を期して日比谷公會堂で盛大に執行するのを始めとして全國一齊に軍馬慰靈祭が津々浦々に執行されるものである

日比谷公會堂での慰靈祭は馬匹協會、日本競馬協會日本乘馬協會主催、陸軍省、農林省の後援で執行されるもので各大臣を始め陸軍將星、民間有力者出席の下に莊嚴に式典を擧げて遠く戰野に屍を埋めた軍馬の靈を慰め、その勞苦に感謝の意を捧げるが特に軍馬十頭に軍裝をつけさせ全日本の馬の代表として出席せしめる事になりその代表を歸還した功勞馬にしたいと陸軍當局と交渉を進めてゐる

白地物についた銹

酒やビールのしみは、煙草の煙を吹きかければ除れるやうに申しますが、これを完全に除るには、鰛を煮出した汁の中で振り洗ひひたしますと、容易くに除れます。

連載漫畫　傘屋のやんちゃん　西ひさし

けふの番組
〔M・T・C・Y 新京放送局〕廿四日　水曜日

※朝※

六、二五　ニュース（東京）
六、三〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇　初等滿洲語講座（大連）
七、一五　朝の音樂（大連）
　一、管絃樂ハンガリア舞曲五番六番　ブラームス作曲　新交響樂團　指揮　齋藤秀雄
　二、交響曲シンフォニックミヌーテン　ドナニ作曲　ロンドンミュージックホール管絃樂團　指揮　ヘンリーウッド
　引續き講談社提供キングレコード
　漫書劇のらくろ慰問團　長谷山羅菊　音樂會　キング管絃樂團
八、二〇　氣象通報
八、二五　建國體操
九、〇五　經濟市況（東京）
九、三〇　經濟市況（東京）
一〇、〇〇　家庭講座（奉天）
　育兒講座（十三）夏から秋への保健　醫學博士　伏木卓也
一〇、二五　料理獻立
一〇、三五　家庭メモ
一〇、四〇　經濟市況（大連・新京）
一一、三五　經濟市況（大連）
一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）

※晝※

〇、〇一　晝の演藝（レコード）
　琵琶　宇治川　田中旭嶺　伴奏ビクター音樂部
　詩吟　一、國體篇　二、蒙古來　渡邊綠村　三、滿洲漫吟　四、乃木將軍陣中之吟　木村岳風
〇、三〇　ニュース（東京・新京）
一、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、五〇　經濟市況（東京）氣象通報・ニュース
四、〇〇　ニュース（新京）
四、四〇　經濟市況（大連）
五、二〇　ニュース（鮮語）
五、三五　演藝（奉天）

※夜※

六、〇〇　子供の時間　不思議問答（東京）子供のテキスト編輯部
六、二〇　コドモの新聞（大連）
六、二五　ラヂオ夏期大學（奉天）
七、〇〇　ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇　國民歌謠（東京）萬歳ヒットラー・ユーゲント　北原白秋作詞　高階哲夫作曲　合唱　大日本聯合青年團　指導　澤崎定之
七、四〇　講演（東京）我幣の現狀と對支化幣工作　工屋計左右
八、〇〇　物語（奉天）舞踏會　芥川龍之介原作　伊東和子
八、三〇　ラヂオ時局讀本（東京）思想戰の卷（下）
八、四〇　室內管絃樂（哈爾濱）哈爾濱放送室內樂團　指揮　シュワイコフスキー
　一、歌劇「トラヴイアタ」よりの幻想曲　ヴェルデイ作曲
　二、歌劇「ファウスト」よりの舞踏曲　グノー作曲
　三、歌劇「アイーダ」よりの幻想曲　ヴェルデイ作曲
九、一五　落語（東京）子ほめ　柳亭芝樂
九、三九　時報・ニュース・ニュース解說（東京）氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇　ニュース再放送
一一、四〇　北滿の時間（哈爾濱）

アナウンサー　小澤・田中（晝）上森・荒井（夜）

學藝

小說　朱の柩（五）　水上怺之介

3私は當然中毒症狀を起したのです。極く輕微な症狀には違ひなかつたのですが、鴉片を吸はないでゐると、腦が痺れたやうに重たく、四肢の虛脫感で少しもなく、焦々した軀を力なく橫たへてをりました。めいちゆんに會ひたい心よりも、鴉片を吸つたら此の不快な肉體がさつぱりするだらうと云ふ望みの方が强いのに私は此りや危いと今更ら鴉片の魔力に喫驚した程でした。私はそれ以來、鴉片を一切吸はないことにしたのです。

私の他にも常連の顏を數人知つてをります。一人は完全に中毒になりそれに一層惡いことには惡評が立てられて間も無く會社を馘になつたのでした。鐵道員でしたが何んでも勤務中にも鴉片の魅力に憑れて夜更けて通つてゐたとのことでした。處で私は先に其の土地に美しい戀愛の一つも結ばれなかつたと云ひましたが、どうしてどうして、魔窟の悲戀とでも申しませうか、現實に此れ以上美しいものは亦とあるまいと思はれるやうな戀の結末を私は知つてゐるのです。私が長々と饒舌つて參りましたのも、詰りはそれを云ひたいに他ならないのです。

人間の死をちやうど祝事でもするやうに奏樂や銅鑼やらを入れて騷々しいつたらない滿洲の葬儀は時々見掛ける事ですね。私達にはちつとも悲しみを誘はないばかりか泣女とか云ふ此れも變挺な職業人がきつと數人は白い三角布を頭からすつぽり覆つて哀れつぽく泣いてゐる狀景は、私達日本人の眼には奇妙に映るばかりで嚴寂な氣持には到底なれないのです。ですが、朱塗の柩を數人の近親者達で擔いで行く、酷く佗し過ぎる葬儀も滿洲なればこそ度々見うけることです。何事もなかつたやうに、周圍に無視されたさうした葬儀は然し却つて私達には哀切に胸に迫るものがあるのです。何んなに貧しくとも花輪の一つも添へずに置かぬ私達日本人からすると、それは亦何んと物淋しいものでせう。恰度漸く風が街一ぱいに擴つて總てが薄く凋落の嘆きを湛へてゐた或日のことでした。さうした街の雰圍氣に全く溶け込んだやうに暗い翳を曳いた一行が朱い柩を先頭に默々と街を外れやうとしてゐたのです。死を悼み悲しむ風は少しもなく、たゞの通行人と少しも違はぬやうな一行から、數歩後れて歩む頂垂れた日本人の蒼白な脥に、目擊者は誰れしも首を傾げるに違ひない。さうして、それが愛人を喪くして悲嘆に沈んだ參列者であることを知つたなら、此れ以上に嚴寂な葬儀を目擊した人が果して一人だつてあつたでせうか。柩の中はあの可憐なめいちゆんが短い生涯を終へて橫つてゐたのです。日本人は云ふまでもなく典太でした。一行は街を外れると城門を出て次第に流く荒野の中を蟻のやうに這つてやがて野つかさの中に消えて見えなくなるまで、私は一つに切ない悲しみよりも美しい情景に對する異樣な感動で泪さへ流して立竦んでをりました

く澱んだ夕刻の出來事でしたから日本人の目擊者と云つたら私一人だけかも知れません。私は以來典太の名譽を傷けまいと努めて一切口外しないことにしてをりました。私達には至上に美しいことにしても土地の人達には恰好の醜聞として取沙汰されぬとも限らぬと、それを恐れたからでした。

典太はその事あつて間も無く上京したのです。そして二年目の秋北海道の工事部屋から一通の書信が舞込んで參りました。私は監獄部屋と云ふものが今尚存在することを信ずることも信じ度くもありません。

承認記念文藝　民生部で募集

豫て民生部に於ては文藝向上のため

1、東方國民文庫を刊行し國民に健全なる讀物を提供し

2、民生部大臣賞の制度を設置し當該年度に於ける最高文藝作品に榮譽あらしめ

3、廣く文藝を懸賞募集し一般文藝隆盛の機運を釀成し輝かしき滿洲國文運の進展に備へて來た、現在周知の東方國民文庫の諸卷、『王鶴官』『時局國民歌』『國民歌謠』等はこの間に生れた滿洲國文藝作品である、然して同部文藝募集は每年三月一日の建國記念日、九月十五日の承認記念日の二佳節をトし恒例募集をなすもので內容は文藝を左の三部に分ち滿日文化協會、新京音樂協會、電々會社等の文化機關に應募原稿銓衡の事務、出版、作曲、レコード印行及放送等利用宣傳の事務を依賴し入賞作品利用の措置にも遺憾なきを期して來たのである

第一部　創作（小說戲曲）　文化協會
第二部　歌謠　新京音樂協會
第三部　放送劇　放送物語　電々會社

之の企ては幸ひにして江湖の贊同援助を得て文運愈よ發展の期に向ひつゝある

今回承認記念日をトし行ふ文藝募集に於ては更に躍進する文藝機運に呼應するため滿洲映畫協會、大同劇團と連絡の上戲曲、映畫作品等の途を拓き文藝をして更に國民生活に觸るゝ機會を多からしめた

新規募集
戲曲　大同劇團
映畫脚本（物語風のもの）　滿洲映畫協會

從來回を追うて盛大となり行く應募も本年春期に於ては應募するもの既に千名を超え前途の多幸を思はせるのであるが今回以後は文筆に志あるもの一人多く應募し輝かしき滿洲文化の建設に協力せられんことを望むものである

承認記念文藝原稿募集要綱

一、趣旨　友邦日本帝國が諸國に率先我國を承認したる盛儀を記念する爲廣く一般文藝作品を募集し我國文運の隆盛に資せんとす

二、主催　民生部

三、原稿の種類
1、第一部　創作（日滿文）（小說）　四百字詰原稿用紙五十枚以內　一人一篇
2、第二部　戲曲　四百字詰原稿用紙百枚以內　一人一篇
3、第三部　詩歌（民謠、俚謠を含む）　一人一篇
4、第四部　放送劇　放送物語　四百字詰原稿用紙三〇枚以內　一人一篇
5、第五部　映畫脚本（物語風のもの）　四百字詰原稿用紙三〇枚以內　一人一篇
筆名を使用したるものは別に本名明記のこと

四、募集要項
1、原稿受付締切期日　康德五年十月末日
2、原稿送付先　民生部社會司社會科封筒には『承認記念文藝第　部原稿』と朱書すること
3、審査方法　夫々、滿日文化協會、大同劇團、音樂協會、新京放送局、滿洲映畫協會に委囑銓衡の上決定す
4、入賞の發表　康德五年十一月末日迄新聞、雜誌を通じて發表す
5、賞金
一等　一〇〇圓（一部一篇）
二等　五〇圓（〃）
佳作　薄謝を呈す（若干）
審査の結果入賞に該當する優秀作品なき場合は施賞せず

五、入賞作品の措置　入賞作品中適當なるものは左記に依り夫々措置す
記
1、東方國民文庫に依る發表
2、作曲及『レコード』印行
3、大同劇團等に依る演出
4、全國放送
5、映畫製作

六、其他
1、作品の出版、放送、製作等に關する一切の權利は民生部之を所有す
2、受付けたる原稿は一切返還せず
3、應募原稿は規程に依り大臣賞の銓衡範圍內に入る

支那の劇作家について（C）　川內堯

袁昌英―袁女史は藝術史と演劇とを研究した人である、新文學運動の第二期に鋒芒を露はして來た、その脚本は『現代評論』『東方雜誌』『眞善美』等の雜誌に發表された。出版された脚本集には『孔雀東南飛及其他』があり『孔雀東南飛』は古詩を題材とした三幕劇、「活詩人」「究竟誰是掃帚星」「前方戰士」「結婚前的一物」はそれぞれ一幕物である。彼女の脚本集はこれだけであるが、彼女はそれによつて文壇に相當の地位を得てゐる。

彼女は人生は喜劇と悲劇との混り合ひであると見るのである。だから彼女の脚本に描かれた人生には淚と微笑とがある。人々を悲しい氣持にもまだのどかな氣持にもする。

代表作はやはり「孔雀東南飛」であらう。それは本來が大悲劇たる古詩なのであるが彼女は更に新しい方法を用ひて焦母が何故蘭芝を逐ひ出したかを新しく解釋した。彼女が焦母が蘭芝を逐ひ出した原因として描いたのは、その息子が結婚してから母親を愛するやうになつたこと、それで母親はまるで棄てられた女のやうに寂しくて堪らなかつたといふことである。この新しい解釋は大膽な創造であつた「究竟誰是掃帚星」は偏狹な男性に對する攻擊、「前方戰士」はブルジョアの狹義の國家主義思想「結婚前的一物」は女性の進步的な結婚についての主張を描いたものである

彼女は演劇の理論方面に於いても相當に貢獻してゐる。その著『法蘭西文學小史』と『西洋音樂史』とは彼女の得意の作品であらう。

舜卿――彼女は曾つて東南大學に學び侯耀と東南劇社を組織した。その著に『人間的樂園集』があり「人間的樂園」（三幕）「愛神的玩偶」（四幕）「黎明」（一幕）が載つてゐる。その題材は多くは婦人運動の問題及び結婚の問題を扱つてゐる。「愛神的玩偶」は映畫化された。

大作成る　―德田秋聲「假裝人物」完結（『日本評論』八月號）―

バクゲキキ

この長く連載された小說もつひに完結した。途中數回の休載もあつたやうだが、老いてなほ文藝道精進の意氣さかんに、つひにこの大作を成し遂げた作者に敬意を表すべきであらう。

しかもその題材は、作者曾つての異常な戀愛の經驗のである。或ひはむしろ、まことに異常な一個の女によつて操られた作者の行動と氣持の記錄なのである。古い文藝の讀者にはそれらはすでに一應小說として示されて來た物語ではある。しかし、作者はこゝに改めてそれをまた描き上げたのである。假裝人物といふ表題もこの小說の最後まで讀み來つて自然にうなづかれるやうな氣がするのである。作者が多年鍛へ上げた腕はさすがにこゝで物を言つてゐる。そして激しい嵐の後で落ち着いた人生觀照に到達してゐることがこの作品に光りを添へてゐるのである。更にわれらは作者の健康を祈らう。（御垣衛士）

小說　田舍の話（九）　王統照作　大藤巍譯

元來、この趙栗子の家は村で比較的榮えた一家であつた自分で三、四畝の汚地を持ち人手も多かつた、又みんながよく働いた、そしてこの數年の努力で相當のものを殘して來た。趙栗子の兄は滿洲で十餘年苦力頭をやつてゐたのだが、去年その地方の治安が亂れたので妻子を連れて故鄉に歸つて來た。金を持つてゐたので誰でもがやるやうにこの二畝半の麥畑を買つた。買ふ時にただ場所を指しただけで契約をし土地を量ることをしなかつた。所で今麥を刈入れることになつて土地を賣つた方で賠償をしろと言ひ出した　その理由は賣つた方の契約書には三畝半のうち二畝だけを賣つたやうに書いてあるが、趙家では全部の麥を刈入れた、賠償しろといふのである。數日前にその要求に來た男はその上斯う言つた。

「若し勘定通り賠償しなければ役所に訴へる、鄧村の鄧家はいゝかげんなことはせぬ」

賣主の鄧家の勢力は勿論この村では威勢のよい趙栗子の對抗出來るところではなかつた。鄧家では前淸の末年に二人の武擧人を出してゐた、その中には他の土地で郡司になつたものがあつた、一人は平壤で死んだものだつた、これらは何れも先代の權勢を增したものだつた、そのため誰でもが勢ひのいゝ家だといふ事を知つてゐた。この二十餘年の間に武官は自然ゐなくなつた、鄧家の後を嗣いだ者は腕があつた、民國初年には國民黨の分部をやり、縣議員に當選した者もあつた、今も一人者がある、一番年若なのはこのあたり一帶の聯莊會の分會長をやつてゐる。

本來その場所は三畝にも足りなかつたのである。趙家では當時の話で土地全部を賣つたものと考へてゐた、ところが鄧の方ではその彼等の不明なのに乘じてゐたのである。

口爭ひがあつてから、趙栗子は家の者を連れて麥の刈入れに行つた、この日鄧家の分會長が數人の鄉兵を携へて睿つて來たのである。

年若い農家の子弟は斯うした欺瞞に耐へられなかつた。鄧の方で兵を携へて來たのを見るやすつかり怒つてしまひ、もう何を考へる餘裕もなく土匪防備のための武器を執つて勝負を定めやうとしたのであつた。

この村で何や彼やと話をする連中には、今度の事件がどんな性質のものかといふ事は判つてゐた、しかし誰もが鄧家が道理を聽くものではないことを知つてゐた。「善者來らず、來る者は不善なり！」であつた。若しも趙家がこの際一歩も讓らず、彼等をやつつけて追つ拂つたにしろ、その後がうまく治まるであらうか？この重大な問題に、恐れと疑ひが加はつて、この四五人の老人はみないつぱいに汗をかいてゐた。

幸ひ孫佩之が村にゐた。烈しい日の照る下で、彼等はみな丁寧に調停に當らうとした

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

Concordia & Culture in Manchou kuo

滿洲國に於ける協和と文化と題したこの一書は英文滿洲の特刊で武藤富男氏の「協和會精神―一つの新しい哲學」を卷頭に大塚淳、山口愼一、藤山一雄、米良晃、筒井込策、都富佃、藤川研一等諸氏寄稿の文化各面に關する寄稿によりすぐれた滿洲紹介英文書となつてゐる、挿入の寫眞も適切である

▽滿洲（九月號）
北指して落ちゆく日なりおろがめる　高山峻峰
奉天の砂塵に沈む人馬かな　堀之口錦江
その他創刊七年を記念した文章を盛つてゐる（大連市神明町一〇〇、滿洲俳句會　二十五錢）

▽佳木斯　北滿のこの新しい街を紹介する一枚刷（ジャパン・ツーリスト・ビューロー）

▽ゴールド（八月號）　所謂會社批判記事多數（大阪市北區澤上江町、ゴールド社、三十錢）

体重増加の止った子は注意が肝要！

文部省制定兒童標準體重

尋一	男	17・5
	女	16・9
尋二	男	19・2
	女	18・4
尋三	男	21・0
	女	20・2
尋四	男	22・9
	女	22・1
尋五	男	24・9
	女	24・3
尋六	男	27・1
	女	27・0
高一	男	29・9
	女	30・8
高二	男	33・6
	女	34・7

乳兒に多い榮養障碍

新生兒は、種々の生理的原因から、生後第一日、第三日あたりまでに體重の減少を來し、第四日目頃から再び増加し始めます。この減少は病的のものではありませんが、元の體重の九分の一以上も減つたり、第二週目頃になつても増えないのは病的でありますから、**早速注意が肝要です。**

その原因は乳兒自身にもありますが、母體の乳汁分泌不十分、乳質の缺陥等によることが多く、いづれも若素(**わかもと**)の投與によつて匡正することが出來ます。若素(**わかもと**)は乳汁中に不足するビタミン、アミノ酸を始め、乳兒の發育に必須な貴重成分を多く含み、かつ強力な催乳素を含有してゐて、母體の乳腺を鼓舞し乳汁の分泌を促進するからです。

なほ人工榮養兒の體重減少は、ビタミンB及び糖分の不足によることが多いのですが、若素(**わかもと**)には生物界に於て最も濃厚なビタミンB複合體と優秀な糖分を含有してをりますから、人工榮養兒の消化不良防止、健全發育促進には最も有効として推奬されます。

幼兒の食慾不振と偏食

四五歳位までは一般に肥滿してゐるのが普通ですが、それ以後になると筋肉がしまつて一見痩せた様に思へます。併しそれも度を越して痩せたり血色の不良のものは、病的であるから注意せねばなりません。

神經質の幼兒は食慾不振に傾き易く、かつ偏食の傾向が多いので自然に榮養不給となつて體重が増加しません。また慢性消化不良の爲めに、下痢や便秘が交々起つて體重増加を妨げることも少くありませんが、若素(**わかもと**)の投與によつて豫防し或ひは治療することが出來ます。

即ち若素(**わかもと**)は虚弱な胃腸粘膜に活力を供給し、旺盛な食思を誘發する効果が著しく、また偏食癖を矯正し、榮養の均衡を圖ると同時に、消化機能を全面的に强化して下痢、便秘を正常便に復せしめる効果にすぐれてゐるからであります。

虚弱兒童の潜伏結核

恐るべき小兒結核は、學齢に達した頃から屡々見られますが、著明な結核症狀がなくても、氣管支、肺門、淋巴腺等に潜伏結核があつて體重の増加せぬことが多くあります。最近の調査によれば、全國一千萬の小學兒童中の四割は、文部省標準體重(上圖參照)に足らぬ虚弱兒であり中一割强は即時救護を要する結核性兒童であると言はれます。

かゝる虚弱兒に對して、若素(**わかもと**)の投與がいかに有効であるかは、學校衛生當局を通じて若素(**わかもと**)を服用せしめた兒童の體位向上成績が何よりも雄辯に物語つてをります。

虚弱兒の大部分は一日二瓦の若素(わかもと)服用て二ケ月後には標準體重に達し、三ケ月後には標準を突破したもの八〇%、一ケ月の體重増加平均は二瓩(約五百三十匁)にも及ぶ成績が報告せられてをります。之を以て見てもわかもとの虚弱兒に對する實効は十分に認識出來ます。

藥價低廉

粉末九十瓦	一圓六十錢
粉末二百七十瓦	四圓五十錢
醫師處方用以外、乳兒の牛乳に添加し、重病者の[illegible]として粉末を實用す	
錠劑三百錠入	一圓六十錢
錠劑一千錠入	五圓

株式會社 わかもと本舗 榮養と育兒の會

振替東京一七〇〇番・電話芝代表一一七五番

世界へ輸出

胃腸榮養 複合

若素 わかもと

經濟の中樞部門は 漸次新京奉天へ
大連本社は形式上の存在
滿鐵新體制着々整備

滿鐵では今秋新設の北支交通會社に移行される北支事務局の職制改正に伴ひ相當多數の幹部社員を北支に迻るが滿鐵としては滿洲鐵道を擔當して新情勢に即應する新體制整備の必要に迫られ種々幹部間に於て研究の結果

一、新京支社の擴充に就ては准本社として從來の大連本社に近いものとして現在の平島理事ほか二名位の理事を常駐せしめることゝしその內一名は武部理事と決定參與二名、調查役數名を置き調查部の新京移轉に就ては社屋、社宅などの關係から差當り幹部を常駐せしめ調查部の中樞並に滿洲國に關係多い總裁室、監理課を新京に移駐する

一、奉天鐵道總局はこれを更に擴充して大連本社との部局課長級の兼任制を施行し本社經理部も漸次奉天に移動せしめ鐵道の中樞部門を置き總裁以下重役の大部分は漸次奉天に移駐、新京、奉天間を往復する

一、大連本社は滿鐵の日本法人たる特殊性に鑑み形式上の本社とし經濟中樞部門は漸次新京及び奉天に分駐移行する

に意見の一致を見た、而して滿鐵全體の職制大改正に就ては監督官廳の認可が要り多少北支事務局の發表より遲れる模樣であるが今回の滿鐵機構の全面的改正は國策の線に沿ふ北滿開發調查を重視し滿洲國內產業開發の中樞機關として「產業開發重點主義」の本然の姿に歸るものでこれに伴ふ滿鐵幹部級の異動は非常に注目されてゐる

さア社屋が狹い
新京支社 增築したいけれど

滿鐵新京支社の擴大强化に伴ふ陣容は着々進められてゐるが玆に最も難關とされるのは社屋の增築である、卽ち北滿調查委員會の新設、更に調查部の新京移轉には現在の社屋にては狹隘にして增築は最も急を要する問題であるが本年は既に建築期も餘すところ僅かに二ヶ月なるのみならず時局による材料拂底のため施工はなかなか難事とされており差當り增築豫定地內の益濟寮を本年中に適當なる箇所に移轉しすべては明年に持ち越されるものと見られる

自慢の滿鐵刀 眞價愈よ發揮
總裁から本庄大將に寄贈

松岡滿鐵總裁は、目下各方面から絕讚を博してゐる滿鐵刀を、本庄、松井、小磯三大將はじめ、西尾中將、松井少將等に寄贈することゝなり、その使者として滿鐵刀の製作に當つてゐる沙河口工場の庶務部長鈴木鷹信氏が廿四日午前九時廿分周水子發の旅客機で東京に持參することになつたかくて滿鐵刀はいよ〳〵中央のわが陸海軍將星ならびに兵器部關係より批評を仰ぐことゝなつたが、滿鐵としては今後も刀劍界の權威者たる東大名譽教授俵博士の改良研究を續行する筈で、軍當局の要望によつては滿鐵刀の大量製作をも考慮してをり、滿鐵苦心の滿鐵刀は前線將士は勿論廣く內地方面にも進出するものと期待されてゐる

北支叢書第一輯

滿鐵では同社北支事務局弘報班作成に係る北支叢書第一輯『事變と北支鐵道』とリーフレット『津浦線』を各機關に迻附した

同叢書は多事なる事變一ヶ年間に北支が如何なる狀態に置かれ現在如何なる狀態にあるかをその一指標たる鐵道の分野に於て觀察しその恢復過程を示せるもので一日北支研究の指針たるべく旅行者の參考資料としても絕好のものであらう

全滿体育週間
九月十五日より一週間

民生部保健司では國民體育の向上と保健思想普及の目的をもつて九月十五日より一週間に亘り全滿的に體育週間を實施することゝなり、その旨特別市、各省宛指示を發するところあつた、目下新京特別市ではその趣旨に基いて具體的計畫案を立案中であるが、同週間中は大衆保健を目指し各民族を網羅し記錄等にとらはれぬ市民大運動會や次代國家の興隆をその双肩に背負つて立つ靑少年時の體育向上の爲體力檢査を實施し優秀なるものには優秀證をさづけ、その他全面的體育施設の促進運動や各種の催しを開いて大衆保健の眞の目的を達成せしめ樣としてゐる

体育週間
鍛鍊身体 為國干城
九月十五日—九月二十一日
民生部

【寫眞は體育週間ポスター】

全滿阿片患者登錄總數
五八萬五千名

民生部煙政科では阿片患者撲滅十ヶ年計畫遂行の基準となる全滿患者登錄數につき各省市の報告に基き集計中であつたが、廿三日登錄總數五十八萬五千二百六十七名と發表した、當局では今後さらに症狀の輕重不正登錄の有無等につき患者個々にわたつて再檢討を加へた上この結果に基き本年末までに患者救護ならびに阿片配給計畫を樹立する筈であり、本計畫もいよ〳〵明年度から本格的に軌道に乘るわけである、省市別患者登錄數はつぎの如くで人口比率の最も高い省は黑河省である

	（登錄數）	（人口比率）
吉林	九六一、六六六	一、九%
龍江	四七、〇〇九	二、〇
黑河	一〇、四三四	一六、四
三江	一五〇、一四八	一、四
濱江	一五七、〇九六	三、六
間島	五、三八九	〇、八
安東	一〇、一七四	〇、五
奉天	九四、七七六	一、〇
錦州	四一、三八〇	一、一
熱河	三二、九八八	六、〇
牡丹江	三三、八三六	六、〇
通化	一五、八七二	二、〇
新京	九、六七四	二、八
興安東省	八、五二一	一、一
同西省	七、九三一	〇、六
同南省	一八、〇九四	〇、七
同北省	四、一五一	四、九
計	五八五、二六七	

札付"喫茶フジヤ" 又お目玉喰ふ
更に自肅の意なし

營業停止を喰つた喫茶店又も戒告を受く、吉野町二丁目フジヤ喫茶店野中安治は無許可で營業場擴張や從業人使用を行つたり目に餘るものがあるのでネオン街肅正の槍玉に上り去る十六日より二十日まで五日間營業停止を喰つた、所が二十一日開店に當り「店內修理中の所本日開店」と店頭に廣告した外麗々しく新聞紙上にまで廣告を出したのが中央通署の眼に引掛り自肅の意無く一般を瞞着する上に取締當局を侮辱すること大なりとして責任者を呼出して嚴重訓戒を行つたが、今後更にこの如き例が有る場合は再度の營業停止も行ふ意向で臨んでゐる

机の抽出し中に 自殺の遺書

水仙町二丁目寺崎富士男氏長男國際運輸勤務俊郎（一八）君は二十二日午後二時頃協和服姿で外出、友人の富士町有村五郎君の宅へ訪れたが留守であつたので机の抽出しの中へ自殺する旨の遺書を殘し午後六時頃出たまゝ歸宅しないので中央通署へ所在搜査方を依賴して來た、同人は常より素行惡く家人に何時も叱られてゐて最近國際運輸を退社したい意向を洩したり神經衰弱の氣味があつたので自殺の恐れがあり目下搜査中

東滿、北鮮鐵道 復舊見込立たず
豪雨禍なほ熄まず

滿洲奧地を襲つた豪雨に鐵道事故頻發鐵道總局では全力を盡してその復舊に努力してゐるが、二十三日現在に於ける水害不通箇所は左の通りで當分開通の見込なく、たゞ錦古線のみが二十二日から全通した

▼東滿、北鮮
咸鏡本線＝永興—高原間（遲延承知のものに限り取扱）
惠山線＝鳳岩—南石間（吉州以遠は取扱中止）
京圖線＝延吉—圖們間（延吉以遠は中止）
圖佳線＝圖們—廟嶺間（廟嶺以遠は中止）
朝開線＝全線不通（但し朝陽川—龍井間及び龍井—上三峰間は二十三日中に復舊見込）
北鮮線＝圖們—南陽、會寧炭坑線は來月初旬まで復舊見込不明
▲南滿
錦古線＝二十三日全通

防衛本訓練の 成績表作成
本演習に萬全を期す

二十日より三日間に亙り實施された防空本訓練の結果について二十三日午後七時四十分より八時まで關屋副市長が全般的の講評を爲し局地的奇襲訓練の詳細については成績表を作成し近く實施個所防護團に夫々發送し來るべき豫告なし本訓練に一層完璧を期すことゝなり、更に本訓練中の一部失態については關係機關でも對策を協議する、尙二十三日朝刊記事中ラヂオの誤報とあるは調查の結果新京地區以外の警報放送がラヂオ點滅の爲明確に一般聽取者にキャッチされなかつた爲であり事實ラヂオの誤報でなかつたことが判明した

全滿陸上豫選 申込けふ限り

體聯新京事務局主催全滿陸上競技大會新京豫選申込締切は二十三日限りとなつてゐたが二十三日附申込を發送したものもあり都合で二十四日午後四時迄受けつけることゝなつた、參加者は速刻申込まれ度いと

橘山戰鬪記念日

帝國在鄕軍人會遼陽分會では「遼陽城頭夜は更けて」の唄で有名な首山橘山の戰鬪を記念して八月卅、卅一兩日左記により第三十五周年記念式を行ふ、なほ當日は現地放送、露營等がある筈

卅日▲戰跡參拜（正午秋山少佐、高石少佐、市川中尉戰跡）▲東方遙拜國歌合唱（午後七時五十分一同記念碑前集合）▼記念放送（午後八時より1、首山の初秋を語る虫の音　三分2、軍歌橘中佐　三分3、講演（內田軍曹、出口上等兵）一四分4、祭典、神佛兩式一〇分5記念演習中等學校靑年學校生徒　一〇分6、琵琶歌橘中佐　二〇分）▼露營

卅一日▼講演（午前五時半より三〇分）

滿洲優秀發明展
兒童生徒創案品展覽會と共に
寶山三中井で 廿五日蓋開け

刻下非常時局產業總動員と吾國產業五ヶ年計畫に對し優秀發明を廣く一般に紹介し發明考案を奬勵し併せて小國民創造力涵養助成の目的を以て滿洲發明協會に於て鋭意準備中で產業關係方面より特に期待せられつゝあつた優秀發明展及創案品展は愈よ二十五日一齊に幕を開ける事と成り前者發明展は寶山百貨店を第一會場とし先づ關東州及國內出品は新京、奉天、鞍山、撫順其の他の各方面より計五十餘點と最近日本に於ける優秀發明々參考出品とし帝國發明協會の恩賜記念賞を得た石川等氏の人造黑鉛其他本多博士の新KS磁石鋼等電氣、機械化學其他の各部門に亘り幾多の貴重なる資料合せて計百五十餘點と云ふ相當充實せるもので發明界の偉大なる片貌を認識せしむる事とならう、次に後者創案品展覽會は第二會場三中井百貨店に於て開かれ全國の日滿各中小學校生創案品合計三百八十餘點と云ふ多數に上り中には一寸大人も考へ付かないやうな優秀な獨創的考案品も多數出品せられ殊に此展覽會出品中白系露人哈爾濱僑中學校生徒作品は相當父兄の注目を引き異彩を放つことであらう、然して今回開催の兩展覽會は吾國に於ては嘗て見ざる內容充實せるもので過般大連に於て第一次開設に際しても各關係方面の絕讚好評を博したるものである、因に同協會に於ては右展覽會と併行し左の通り講演並映畫を開催するが多數の來聽を歡迎する

一場　所　西廣場滿鐵社員俱樂部
一日　時　八月二十七日（土）午後一時三十分開會
一講　演「發明と國力」岸產業部次長「發明と土木」直木水力電氣建設局長「未定」鮎川滿洲重工業開發株式會社總裁
一映　畫　產業映畫外數卷

池田稅捐副局長

新任新京稅捐局副局長理稅官池田粂作氏は二十三日挨拶に來社

あはやコレラ
市立千早病院の患者 急性腸炎と判明

二十一日午後五時頃コレラの疑ひで市立千早病院に收容された寬城子馬疫研究所構內居住、營繕需品局員藤ケ崎捷二氏妻絹（二〇）さんについて同病院研究室阿部、橋本兩博士が細菌研究中のところ廿三日午後に至つてコレラ菌ではなく昭和七年大連にコレラ患者が發生した際奉天醫大の眞子博士によつて發見された「コレラ菌に酷似せる大腸菌樣の一種の菌」を發見、患者は同菌による中毒急性腸炎と判明した

ハ、エ兩氏離京

國都視察を終へたプリンストン大學助教授J・ハーヴエイ氏並びにS・エイトキン氏は二十三日午後三時廿分發列車で哈爾濱に向つた、哈爾濱見學後二十四日のあじあで南下北支方面へ向ふ豫定である

東洋競技會 體協具體化に乘出す

【東京國通】東亞青年渴望の東洋運動競技大會は事變により延期され開催年度も不明となつたがかねて日滿支競技會を適當な時期に開いてはとの意見を持つ大日本體育協會は廿三日の理事會においてこの問題が話題に上り、何等かの形で是非實現をはかるやう努力することに意見の一致を見た、この結果豐協會長下村宏博士が來る九月初旬滿洲國ならびに北支視察に赴くのを機に滿支兩國競技當事者の意向を打診し、兩國側の希望等を參酌した上具體方策を練ることゝなつた

滿人强盜に襲る

二十二日午後五時頃櫻井組坂本勇次郎氏（六〇）が新京より工事現場への歸途、和順署拉々屯分駐所管內で滿人强盜に襲はれ所持の拳銃一挺を强奪された、和順署で犯人嚴探中

告

木原利雄君（佐世保出身）應召至急哈爾濱に歸れ　天野

牡丹江以東への 郵便物配達不能 東滿の水害で

東滿地方水害のため牡丹江以東への郵便物配達不可能となり目下新京中央郵政局中繼の同地方差立郵便物は約二十萬に達し中央局では非番局員を召集しこれが整理に大童となつてゐる

哈市工業大學 入學生募集

國立哈爾濱工業大學では來年度入學生を募集してゐるが土木學科、建築學科、電氣學科、機械學科、應用化學科、採鑛冶金學科それぞれ廿名乃至三十餘名を收容、そのうち各科とも日本人學生約五名を採用する出願は本年十月十日までに同大學學長宛これをなすこと

北滿の義人 東京市民動員部囑託に

【東京國通】北滿の義人として有名な村上久米太郎氏はこの程凱旋したが東京市の市民動員部で同氏を囑託として迎へることゝなつた、村上氏は本鄕區森川町七十八番地安藤方に下宿してゐるが目下四國に歸省中で九月に上京出勤する筈で、主として市が各所で行ふ講演會、催物等に出席して得意の講演をやるのが仕事である

物資物價委員會 第二分科委員會

企畫委員會物資物價委員會第二分科委員會は二十三日午後四時國務院會議室において開催、小麥及び小麥粉需給調整並に價格統制應急實施要領案について討議を行つた、出席者は星野企畫委員會々長その他一般委員並に第二分科委員として近日中發令豫定の丁商工公會長をはじめ富田興銀總裁等三十餘氏であつた

去る宴會の席上であつた、美男で聞える獨身の市公署槇田庶務科長若い者を前にして▼同苦し宴會はもう御免だ、かうしてゐると學生時代を思ひ出させるよ、全く▼でも大いに飮んで歌つて、騷いで若返つて家に歸つたトタンどうも味氣がなくて寂しいね、つく〴〵常設機關が欲しくなるよ▼關屋副市長が何時か「槇田にも女房を持たせにやならんワイ」といつてゐたが、それならば今がチャンスだ、それつ！

天氣と氣溫
けふの天氣　北西の風 曇時々雨
きのふの氣溫　最高 二八度六　最低 一九度二

若殿膝栗毛（九十三）

中川雨之助（上）
竹中（上）
竹ない一郎畫

▲墨付

市松は、膝に來る蚊を、團扇で目障にパタ／＼とはたいた。

「ふん」と、お銀は鼻で笑つて。

「チョイト相手が違ふんだよ、盲や子供と一緒にされちや遣り切れやしない……」

市松は途方に暮れた。一旦斯うと言ひ出したら、一ト筋繩で行くお銀で無いことは百も承知である。

といつて、折角手に入れた御墨付を、ムザ／＼渡して堪まるものかと黙つて困る。

「おいらを騙さうなんて、とんだ量見だ、おや無え……が、今はもう、儂の手元にや無えんだ」

「今は無いといふ所を見ると、以前は手元に在つたといふ意味に取れるぢやないか」

ちよつとした言葉の躓きを、お銀は、隙さず押へた。

市松はドギマギした。

「そりや邪推だ。知らねえ、おいら、まつたく知らねえ！」

「さうかい。ほんたうに知らないのかい……それ程清廉潔白なら、あの浪人さんと一緒に行つておいで」

「行けといつて、何處へ行くんだ」

「關部の宿の代官の出張所へ行つて、黒白を分けて貰ふんだと云つてるよ」

「どうせ叩けば埃の出る體。そんな處へ、迂濶り面が出せるものか。市松といふことが分つたら、そのまんま、娑婆へは歸られやしねえ」

「そんなに、先が明るいくせに、なぜ足元が見えないんだらう……はゝあ分つた。おまいさん、まだ怒つてるんだね！」

「え……？」

「どん栗長屋で、あんな氣揃い出かたをしたものだから、それで懸つて困て、ほんたうのことを言つて呉れないんだらう」

それを、さうでは無いと、市松にははつきりと否定の出來ない弱味があつた。

彼はまだ、お銀にぞつこん惚れて居るのだつた。

どん栗長屋の、夫婦氣取の生活の嬉しさが、今でも骨身に浸みて忘れられない。

この女さへ、もう一度抱擁が出來るなら、御墨付なんか、どうなつたつて構ふものかといふ氣持もまんざら無いことは無かつた。

「立ばなしといふものは、どうも落つきが無くていけねえ。何處かに、腰でもおろして、慇くりはなしの出來る場所は無えだらうかなあ」

といひながら、市松は、暫時の野面を、彼方此方見廻した。

「さうさねえ……」

と、お銀は考へて。

「ぢやあ、此方へおいでよ」

と、先に立つて、流れに沿つた小道を歩き出した。

いつか、お菊と遊びに行つたことのある野の宮の涼しい森を思ひ出したのである。

市松は、黙つてその後に随いた。

間もなく二人は、その野の宮の鳥居の蔭で話して居た。

村の灯が、稲田のむかうにチラ／＼と涼しい瞬きを見せてゐる。

氷のやうな風が、樹立をくゞつて、ソヨ／＼と吹いて來る。人を熱はせ、物を思はせる風だつた。

「サア、愛なら、どんな大きな話をしたつて、人に聞かれる氣遣ひはないから、なんなりと言つてごらん。いつたい、話といつて、どんなこと……？」

お銀は立つて、鳥居の柱に寄り掛かつて團扇を使つて居る。その顔と、白い團扇とが、闇の中に浮いて見える。